

XI 教員業績一覧

- ・研究業績
- ・社会貢献活動



デザイン学部

蓮見 孝

<学術論文>1.画像鑑賞と描画作業の体験における気分の評価（共著、平成25年7月、デザイン学研究 Vol.60 No.2）

<著書>1.感性認知脳科学への招待（分担執筆、平成25年9月、筑波大学出版会、ISBN 4904074289）

<その他の論文>1.学生が夢を語れる社会へ 新たな価値を生み出すクロスデザイナー（平成26年1月、JDCA Journal Vol.3）

<学会発表>1.Additional Explanation for Post “Hot society”（招待講演、LOCHAS2013国際大会）
／2.デザインの基本（講演、サインデザイン学会セミナー）／3.アート&デザインによる療養環境改善（講演、アート・ミーツケア学会）

<研究大会発表>1.閉会の挨拶及び研究発表（単独、道総研との共催シンポジウム）

<学会役員就任状況>IASDR組織運営委員会（委員）／日本デザイン学会（理事、評議員）

<講演会・講習会活動>「いばらきデザイン・ラボ」講義／「北海道日建設計株式会社研修会」講演

酒井 正幸

<学術論文>1.キャンパスと地域を結ぶインタラクション型デザイン教育（共著、平成25年9月、日本デザイン学会誌）／2.環境教育教材としての芸術の森地区の自然に関する研究（共著、平成26年3月、札幌市立大学研究論文集）／3.A study on guide dog training and affordance（共著、平成25年8月、IASDR2013）

<学会発表>1.観光案内所における対面案内をサポートするICT 端末の提案（共同、平成25年6月、日本デザイン学会春季大会）／2.ジャー炊飯器の視覚的使いやすさ感（共同、平成25年6月、日本デザイン学会春季大会）／3.キャンパスを教材とした環境教育ガイドブック（共同、平成25年9月、第15回日本感性工学会大会）／4.教育とプロダクトデザインにおける人間工学専門家の役割（単独、平成25年6月、日本人間工学会第54回大会）／5.「見た目の使いやすさ」とそのガイドライン（共同、平成25年11月、日本人間工学会北海道支部大会）／6.盲導犬と盲導犬使用者のためのユニバーサル研究（共同、平成25年11月、日本人間工学会北海道支部大会）

<論文査読・学会抄録査読>1.IASDR2013（3件、IASDR）／2.感性工学（1件、日本感性工学会）／3.デザイン学研究（1件、日本デザイン学会）／4.SCU JOURNAL（1件、札幌市立大学）

<学会役員就任状況>日本人間工学会（理事）／日本人間工学会（北海道支部役員、評議員）

<講演会・講習会活動>円山動物園の森ボランティア講習会「動物園の森の目指すもの&昆虫とデザイン」

城間 祥之

<学術論文>1.キャンパスと地域を結ぶインタラクション型デザイン教育（共著、平成26年3月、日本デザイン学会誌）

<その他の論文>1.札幌市立大学大学院デザイン研究科における地域連携教育（平成26年3月、IDE大学協会北海道支部）

<学会発表>1.製品利用目的の理解度差抽出を目的としたオンラインアンケートの評価（共同、平成25年6月、日本デザイン学会第60回春季大会）／2.商品の価値創造にはたすパッケージデザインの役割に関する研究（共同、平成25年9月、第15回日本感性工学会大会）／3.パッケージデザインの価値創造に関する基礎研究-板チョコレートの嗜好度調査と眼球運動計測を通して-（共同、平成26年3月、第9回日本感性工学会春季大会）／4.パッケージデザインの価値創造に関する基礎研究-板チョコの嗜好度調査を通して-（共同、平成26年1月、感性フォーラム札幌2014）／5.日本におけるアートによる地域活性化事例研究の中国への適用方法に関する研究（共同、平成26年1月、感性フォーラム札幌2014）／6.死産児安置の為の「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン -第4報:病院での試用を通じた製品評価-（共同、平成26年1月、感性フォーラム札幌2014）／7.死産児安置の為の「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン -第5報:悲しみを癒す要素の評価-（共同、平成



26年1月、感性フォーラム札幌2014)

<論文査読・学会抄録査読>1.Tools and Methods of Competitive Engineering (3件、TMCE 2014 Symposium) / 2.International Journal of Affective Engineering (1件、日本感性工学会) / 3.日本感性工学会論文誌 (4件、日本感性工学会)

<学会役員就任状況>日本感性工学会 (日本感性工学会第9期理事(平成25年9月～平成27年9月)、理事) / 芸術工学会 (理事) / 日本感性工学会 (日本感性工学会北海道支部支部長(平成25年11月～平成27年11月)、会長)

<学術集会運営>感性フォーラム札幌2014 / 2014年度精密工学会北海道支部学術講演会 / 第15回日本感性工学会大会 / 第9回日本感性工学会春季大会 / IASDR2013組織運営委員会

<上記以外の業績>ワーキング (教員評価委員会「教員評価専門部会」、システム要件検討会議及び作業部会)

中原 宏

<論文査読・学会抄録査読>1.札幌市立大学研究論文集 第8巻1号 (1件、札幌市立大学)

<学会役員就任状況>日本建築学会 (論文審査委員会査読員、委員) / 北海道都市地域学会 (副会長)

<講演会・講習会活動>本学COC事業について (札幌市南区連合町内会長連絡協議会・南区地区女性連絡協議会合同研修会): ウェルネス×協奏型地域社会の担い手育成「学び舎」事業について (平成25年11月20日、札幌市南区連合町内会長連絡協議会・南区地区女性連絡協議会合同研修会) / 本学COC事業について (札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート幹事会): ウェルネス×協奏型地域社会の担い手育成「学び舎」事業について (平成25年12月12日、札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート幹事会) / 平成25年度北のまちづくり賞講評 (北のまちづくりセミナー 主催:北海道建設部まちづくり局): 平成25年度北のまちづくり賞講評 (平成26年3月27日、北海道建設部まちづくり局)

石井 雅博

<学術論文>1.点図ディスプレイを用いた触図作成システムにおけるペン・指先入力の比較 (共著、平成25年12月、映像情報メディア学会誌、67巻、12号、pp.448-454)

<学会発表>1.Depth percept from motion parallax by backward/forward head movements (共同、Vision Sciences Society) / 2.Stereoanomaly for crossed disparity in the upper visual field and uncrossed disparity in the lower visual field (共同、Vision Sciences Society)

<論文査読・学会抄録査読>1.映像情報メディア学会誌 (3件、映像情報メディア学会) / 2.感性工学会論文誌 (1件、感性工学会) / 3.デザイン学会論文誌 (1件、デザイン学会)

<学会役員就任状況>電子情報通信学会 (論文誌編集委員会リエゾン委員) / 映像情報メディア学会 (論文委員) / 日本視覚学会 (世話人、委員) / 日本バーチャリアリティ学会 (論文員、委員)

<学術集会運営>日本視覚学会夏季大会 / アジア太平洋視覚会議

石崎 友紀

<学術論文>1.大英博物館製模造品と日本製模造品と贋作品の技術文化比較 (単著、平成26年3月、道具学論集第9号)

<作品発表>1.日本クラフトデザイン展 (平成26年1月) / 2.ASSEMBLE-SIXTH (平成25年9月)

<学会発表>1.未来の家庭用ロボットにおける形態的アプローチの考察と提案 掃除ロボットを題材としたロボットデザインの探求 (共同、平成25年12月、芸術工学会平成25年度秋期大会) / 2.大英博物館金属修復室の道具立て (単独、平成26年1月、2013年度道具学研究発表フォーラム)

<学会シンポジウム>1.道具学の源流 (平成26年1月、道具学会)

<学会役員就任状況>道具学会 (研究委員会、委員長)

<学術集会運営>道具学研究フォーラム

<講演会・講習会活動>石狩放送教育研究会大会

<専門職者・企業・展覧会等への支援>新型車両デザイン案選定アドバイス (札幌市交通局) / 試作品提案 (トローラーライン)

**上 遠 野 敏**

<調査研究報告書>1.COAL MINE ART PROJECT平成25年度文化庁事業研究成果報告書(共著、平成26年3月、札幌市立大学)

<作品発表>1.ヒーロになろうアートインスタレーション(共同、平成25年7月、ニセコ倉庫邑2013(ニセコ町委託)) / 2.もっと遠くに飛ぶために2013(単独、平成25年9月、ミニ大通お散歩まつり「樹上展」実行委員会依頼) / 3.奔愛(Pon Love)・4.黄金郷(El Dorado)・5.モス3(単独、平成25年9月~11月、奔別アートプロジェクト2013(主催者選出)) / 6.札愛(Satsu Love)(単独、平成25年11月~平成26年1月、500m美術館vol.9「Sapporo Art Map2」CAI02ブース(主催者選出)) / 7.奔別アートプロジェクト2013報告パネル(共同、平成25年12月、奔別アートプロジェクト2013報告展) / 8.アートプロジェクト2004~2013報告パネル(単独、平成26年1~2月、炭鉱の記憶をキーワードにしたアートプロジェクト展) / 9.NE・SAL・I・MU・SCENE 8作品組(単独、平成26年3月~4月、Distant Observations Fukushima in Berlin(主催者選出))

<作品設置>札幌市民憲章50周年記念モニュメント(単独、平成26年2月、札幌時計台ホール)

<講演会・講習会活動>札幌を創った「近代」の底力を学ぶ:アートの光で近代を再び照射する 一空知らみて(平成26年2月25日、空知総合振興局)

<専門職者・企業・展覧会等への支援>三吉神社例大祭、地域再生プロジェクト:キャラクターグッズ開発、ゲーム冊子 アートディレクター(平成25年5月14日~15日、三吉神社例大祭を楽しくする会) / 奔別アートプロジェクト、奔別アートプロジェクト2013アートディレクター兼プロデューサー(平成25年9月21日~11月3日、札幌市立大学) / 北海道炭鉱遺産カレンダー、北海道炭鉱遺産カレンダーデザイン、アートディレクター(平成25年6月~8月、北海道炭鉱遺産ファンクラブ)

齋 藤 利 明

<作品発表>1.黒沙弥(くろさや)(単独、平成25年6月3日~9日、群炎セレクト展(神田画廊)) / 2.祈り(単独、平成25年11月26日~12月3日、第52回 群炎展(東京都美術館)) / 3.木霊(こだま)・4.葉二つ・5.白樺(単独、平成25年12月16日~23日、個展創作人形「冬の妖精たち」(金沢県立美術館広坂別館)) / 6.すずらん・7.柊(ひいらぎ)・8.花梨(かりん)(単独、平成26年3月6日~11日、個展齋藤利明創作人形展「森の妖精たち」(マリヤクラフトギャラリー))

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>一般公募「アート・ボックス」審査委員(札幌駅総合開発株式会社) / 北海道建築学会賞審査委員(北海道建築学会)

杉 哲 夫

<作品発表>1.足踏みアシストスノーダンプ(単著、平成25年11月、第27回北海道技術・ビジネス交流会(ビジネスEXPO))

<学会発表>1.スノーダンプの改良研究(共同、平成25年6月、日本デザイン学会) / 2.石狩鍋「蛸」、スノーダンプの改良研究(共同、平成25年8月、日本災害看護学会)

<講演会・講習会活動>「地域に根差したものづくり」北海道中小企業家同友会同友会大学講師(平成26年3月27日、北海道中小企業家同友会) / 「地域に根差したデザイン開発」HoPE12月例会(平成25年12月11日、北海道中小企業家同友会)

武 邑 光 裕

<学術論文>1.Japans größter Star "Hatsune Miku" wird als eine Schöpfung von Fans gefeiert(単著、平成25年11月、Berliner Gazette)

<調査研究報告書>1.札幌メディア・アーツ・ラボ2013年度調査研究報告書(平成26年3月、札幌メディア・アーツ・ラボ) / 2.芸術文化導入によるまちづくりに関する研究(平成26年3月、札幌市立大学)

<学会発表>1.The Hatsune Miku:The secret solidarity between Amateurs & Pros in the third space of cultural production.(単独、International Conference: Complicity、平成25年11月)

<学会役員就任状況>日本予防医学リスクマネジメント学会(日本予防医学リスクマネジメント学会理事(理論・情報学分野))



<学術集会運営>ユネスコ創造都市ネットワーク札幌市加盟記念国際フォーラム(学術集会誘致・運営(大会長)、平成26年3月16日)

<専門職者・企業・展覧会等への支援>全北海道広告賞審査委員長(全北海道広告協会)／年間の事業運営・企画(札幌メディア・アーツ・ラボ)／芸術祭の企画運営・ゼネラル・プロデューサー(札幌国際芸術祭実行委員会)

羽 深 久 夫

<学術論文>1.札幌市円山動物園チンパンジータワー利用状況(共著、平成26年3月、札幌市立大学、8巻、1号、pp.65-79)

<調査研究報告書>1.王子製紙苫小牧工場(『近代産業遺産』所収)(平成26年3月、pp.431-437)

<学会シンポジウム>1.豊平館の文化財建造物の意義(単独、平成25年8月、日本建築学会建築歴史意匠委員会)／2.豊平館の構造補強工事(単独、平成25年10月、日本建築学会)／3.帯広市の文化財建造物(単独、平成26年3月、日本建築学会北海道支部)

<学会役員就任状況>日本建築学会建築歴史・意匠委員会日本建築史小委員会委員(日本建築学会、委員)／日本建築学会北海道支部歴史意匠専門委員会主査(日本建築学会北海道支部、委員長)

<所属学会・研究会>全国 建築史学会 会員／全国 日本生活文化史学会 会員／全国 日本家政学会 会員／全国 風俗史学会 会員／地方 北海道考古学会 会員

<講演会・講習会活動>NHK新さっぽろ文化講座2013春夏講座 全6回 西洋近代建築序説／NHK新さっぽろ文化講座2013秋冬講座 全6回 西洋近代建築の展開／札幌市商工会議所 札幌シティガイドフォローアップ研修 さっぽろの建築文化財

<専門職者・企業・展覧会等への支援>「建築学および建築学関連分野」JABEE審査プログラム審査委員(通年(平成26年6月23年から)、日本技術者認定機構)

原 俊 彦

<学術論文>1.札幌市の配偶関係別純移動率1995年-2000年:推計モデルと国勢調査再集計の比較(単著、平成25年6月、人口学研究、36巻、1号、pp.31-46)

<書評>新刊短評:『早稲田大学学術叢書 日独比較研究市町村合併—平成の大合併はなぜ進展したか?』(平成25年6月、人口学研究、36巻、1号、pp.99-100)

<学会発表>1.日本の人口転換と人口学的扶養負荷-持続可能な人口の原理?(単独、平成25年6月、第65回日本人口学会)／2.配偶関係別純移動率の推計と国勢調査結果との比較:札幌市2005年-2010年(単独、平成26年3月、日本人口学会 2013年度 第2回 東日本部会)

<研究会発表>1.第8章 縮減する日本社会の課題 「ポスト人口転換期の日本」プロジェクト(8)(単著(単独)、平成25年11月、559回人口学研究会)／2.日本の人口転換と人口学的扶養負荷-持続可能な人口の原理?(単著(単独)、平成25年8月、人口転換科研プロジェクト 2013年度 第1回研究会(国立社会保障・人口問題研究所))／3.人口転換のマクロ・シミュレーションモデル:平均寿命の延伸と少子化のフィードバックループ(単著(単独)、平成26年3月、人口転換科研プロジェクト 2013年度 第3回研究会(国立社会保障・人口問題研究所))

<論文査読・学会抄録査読>1.家族社会学研究(1件、日本家族社会学会)／2.札幌市立大学研究論文集(1件)

<学会役員就任状況>日本人口学会(副会長)／日本家族社会学会(編集委員会 査読委員)／北海道社会学会(会長)

<学術集会運営>日本人口学会第65回大会

<講演会・講習会活動>平成25年度 社会保障・人口問題基礎講座 地域人口の将来:加速する人口減少と地域社会の持続可能性(平成25年10月5日、(財)厚生労働統計協会)／第2回東京の自治のあり方研究会部会 東京都庁内会議室 東京の将来と自治のあり方:中間報告書(2013年3月)をもとにした考察(平成25年9月9日、東京都)／男女共同参画公開学習会 手稲区の将来人口と男女共同参画社会の実現:鍵を握るのは女性(平成25年6月15日、手稲区役所)／いしかりまちづくりディスカッション2013 講師 人口からみた石狩市の将来(平成25年9月5日、石狩市)



<刊行物>Springer Japanを通じ、日本人口学会編の英書シリーズ「日本の人口研究」刊行を企画、シリーズを創刊。編集委員会 委員長 (Population Studies of Japan (<http://www.springer.com/series/13101>) Editor in Chief

細谷 多聞

<作品発表>1.untitled、folding cosmos (札幌→ニューヨーク→バース(英)巡回展)<http://foldingcosmos.org/> (単独、平成25年9月～)

<学会発表>1.人間の見立て行動にもとづいた入力インタフェース研究 (共同、平成25年9月、第15回日本感性工学会大会) / 2.水流を用いた計算機の設計と制作 (共同、平成25年9月、第15回日本感性工学会大会)

<学会役員就任状況>日本デザイン学会 (概要集編集委員会 委員長、理事)

矢部 和夫

<辞書・辞典>1.自然エネルギーと環境の事典 (共著、平成25年11月、東洋書店)

<学会発表>1.RELATIONSHIP BETWEEN HYDROCHEMICAL CONDITIONS AND VARIATION IN FOREST AND GRASSLAND COMMUNITIES IN PEAT SWAMPS OF CENTRAL KALIMANTAN, INDONESIA (共同、平成25年9月、4th International Workshop on Wild Fire and Carbon Management in Peat-Forest in Indonesia 2013)

<研究会発表等>1.基調講演 札幌市の山野草の将来への不安 (単独、平成25年11月、「さっぽろシードソン2013～秋の生き物調査隊～ 札幌市環境局環境都市推進部活動報告会」) / 2.石狩川フォーラム第13回:『北の湿原をはぐくむ霧と雪-石狩低地帯で見られる湿原景観の地理的変異-』 (単独、平成26年1月、石狩川フォーラム)

<論文査読・学会抄録査読>1.保全生態学研究 (1件、日本生態学会) / 2.Ecological Research (1件、日本生態学会) / 3.Landscape and Ecological Engineering (1件、応用生態工学会)

<学術集会運営>ウエットランドセミナー運営幹事

<講演会・講習会活動>藻岩高校 環境教育講座 (デザイン学部で高校生25人対象に実施) 森という自然 (平成25年9月20日) / 環境教育 (美々川) 道胆振総合振興局 室蘭建設管理部主催 美々川の自然 (平成25年10月～平成26年3月)

吉田 和夫

<所属学会・研究会>TDC 東京デザイナーズクラブ

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>広告電通賞 地区選考委員会 委員長 (広告電通賞審議会) / 駅前通地下広場広告デザイン審査会 委員 (札幌駅前通まちづくり株式会社) / 札幌デザインウィーク2013 用メインビジュアル等のデザイン (平成25年10月、札幌デザインウィーク実行委員会)

吉田 恵介

<学会シンポジウム>1.都市近郊農業地域における市民交流の可能性に関する考察 (単独、平成25年11月、日本技術士会近畿支部)

<論文査読・学会抄録査読>1.環境情報科学学術研究27 (論文(全国学会)、1件、平成25年6月、環境情報科学センター)

<学会役員就任状況>日本造園学会北海道支部 (委員) / デザイン学会 (環境デザイン部会ブロック幹事、委員) / 日本造園学会 (理事)

<講演会・講習会活動>農ある暮らしフォーラム:さっぽろで農体験をはじめませんか (平成26年2月22日、札幌市) / さっぽろ都市型グリーンツーリズム事業モニターツアー講師:札幌の農家と生産物について (平成25年8月2日、札幌市) / 「ほっかいどう学」かでの講座:江戸期と現代との北海道の海岸景観比較 (平成25年6月7日、北海道) / 第十二回南区塾:グリーンツーリズムを育てよう (平成25年12月8日、ぶどうの会)

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>ふらっとホーム2013の運営:ふらっとホーム (平成25年11月9日、札幌市南区役所) / ワインラベルデザインコンペ:八剣山ワイナリーラベルコンペ (平成26年1月29日、八剣



山ワイナリー) / 雪まつりポスターの審査: 第65回さっぽろ雪まつりポスターシンボルキャラクターデザインコンペ (平成25年6月13日、札幌雪まつり実行委員会)

柿山 浩一郎

<学術論文> 1. A study on different evaluation methods to obtain differences in image evaluation from elements of design (筆頭著者、平成25年8月、Consilience and Innovation in Design Proceedings and Program Vol.1+2, 5th International Congress of International Association of Societies of Design Research 2013, Vol.1+2巻、pp.4732-4743)

<調査研究報告書> 1. E-KURASHI Project 2013「産学連携によるE-KANGOを応用した集合住宅用健康管理システムの検証」-クラウドコンピューティングによる情報セキュリティを確保した健康管理システムの構築・実証実験 (共著、平成26年3月、札幌市立大学 研究報告書)

<受賞等> 1. 超低床路面電車 [札幌市路面電車 A1200形] プロデューサー (平成25年10月、Good Design Award)

<学会発表> 1. 製品利用目的の理解度差抽出を目的としたオンラインアンケートの評価 (共同、平成25年6月、日本デザイン学会誌 第60回研究発表大会概要集) / 2. 広域寒冷積雪地における地域完結型遠隔看護システムの構築-在宅療養者に対する効果- (共同、平成25年10月、日本遠隔医療学会雑誌) / 3. 死産児安置の為に「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン -第5報: 悲しみを癒す要素の評価 (共同、平成26年2月、日本感性工学会 感性フォーラム札幌2014) / 4. 死産児安置の為に「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン - 第4報: 病院での試用を通じた製品評価 - (共同、平成26年2月、日本感性工学会 感性フォーラム札幌2014) / 5. E-KANGOシステム (遠隔看護) 4年目の検証 保健師の視点から (共同、平成26年3月、日本在宅ケア学会第18回学術集会)

<学会シンポジウム> 1. オーガナイズドセッション: 視覚的な使いやすさと直感的なインタフェースデザイン (共著 (共同)、パネリスト、平成25年6月、日本デザイン学会)

<論文査読・学会抄録査読> 1. 日本デザイン学会 (日本デザイン学会 春季大会編集委員 幹事長、委員) / 2. 日本感性工学会 (日本感性工学会 論文編集委員会 論文編集委員、委員) / 3. 日本デザイン学会 (日本デザイン学会 評議委員、評議員)

<学術集会運営> 日本人口学会第65回大会 / 感性フォーラム札幌2014

<所属学会・研究会> 日本デザイン学会 / 日本感性工学会 / 教育工学会

<講演会・講習会活動> 札幌管区気象台 ファシリテーション研修

齊藤 雅也

<学術論文> 1. 北方型住宅を対象とした夏期室内環境のエクセルギー評価 (共著、平成26年2月、日本建築学会環境系論文集、79巻、696号、pp.159-166) / 2. 老人福祉センター利用者における主観的幸福感と関連要因の検討 (共著、平成26年3月、北海道公衆衛生学雑誌、27巻、2号、pp.115-122)

<著書> 1. 自然エネルギーと環境の事典 (共著、平成25年11月、東洋書店、ISBN 9784864591447)

<調査研究報告書> 1. 平成25年度受託研究報告書 積雪寒冷地におけるゾウ舎のデザイン研究 (共著、平成26年2月、札幌市立大学) / 2. 平成25年度受託研究報告書 大規模複合商業施設における商学連携による地域向け住環境教育のデザイン研究 (共著、平成26年2月、札幌市立大学) / 3. 平成25年度受託研究報告書 アフリカに生息する動物の展示デザインと動物舎のエネルギー・マネジメントに関する研究 (共著、平成26年2月、札幌市立大学) / 4. 平成25年度 札幌市大学提案型共同研究 報告書 札幌市の全住宅の熱需要MAP作成と札幌市南区真駒内での「次世代コミュニティ暖房」の検討 (共著、平成26年3月、札幌市立大学)

<作品発表> 1. “Utaripe” - gastronomic party - (共同、平成26年3月、第4回LIXIL国際大学建築コンペ (主催者依頼: 北海道大学との協働)) / 2. 自立する住宅 (共同、平成25年11月、第27回建築環境デザインコンペティション)

<学会発表> 1. 人口動態統計を用いた住宅内の安全性に関する研究 その9 兵庫在住高齢者の室温と血圧変化 (共同、平成25年6月、日本建築学会北海道支部研究発表会) / 2. 札幌市都市計画基礎調査データを活用した「暖房熱需要マップ」の作成 (共同、平成25年6月、日本建築学会北海道支部研究発表会)



／3.A Study on Cognitive Temperature Scale with Thermal Discomfort of Elementary Students in Summer in Sapporo and Kumamoto (共同、平成25年6月、CLIMA 2013)／4.A Field Measurement of the Utilizing Geothermal and External Insulated House in Winter Season with Energy and Exergy Analysis (共同、平成25年6月、CLIMA 2013)／5.北方型住宅を対象とした夏期室内環境の放射エクセルギー評価 (共同、平成25年8月、2013年度日本建築学会大会(北海道) 学術講演会)／6.真冬の教室における小学児童の想像温度と温熱的不快の関係 札幌・東京・熊本の比較 (共同、平成25年8月、2014年度日本建築学会大会(北海道) 学術講演会)／7.熊本と東京および札幌における小学児童と教員の温熱的不快・想像温度 (共同、平成25年8月、2015年度日本建築学会大会(北海道) 学術講演会)／8.健康と安全を支える住環境 (共同、平成25年8月、2013年度日本建築学会大会(北海道) 環境工学部門 研究協議会)／9.主旨説明 異分野からの視点を活かす建築環境工学 一人材育成と地域課題解決に向けた連携のすがた— (単独、平成25年8月、2014年度日本建築学会大会(北海道) 環境工学部門 研究協議会)／10.開園前の保育園の地中熱ヒートポンプ暖房による温熱環境 地中の熱エネルギー利用率・温エクセルギー利用率の考察 (共同、平成25年9月、平成25年度空気調和・衛生工学会大会)／11.住宅の温熱環境と高齢者の血圧変化に関する調査研究 兵庫県南東部を事例として (共同、平成25年10月、第72回日本公衆衛生学会総会)／12.入浴環境(脱衣環境)が血液循環に与える影響 福井における調査 (共同、平成25年10月、第73回日本公衆衛生学会総会)／13.人口動態統計を用いた疾病発生と月平均外気温に関する分析 (共同、平成25年10月、第74回日本公衆衛生学会総会)／14.人口動態統計を用いた最寒日から死亡に至るまでの経過日数に関する分析 (共同、平成25年10月、第75回日本公衆衛生学会総会)／15.寒冷地に建つ認定こども園における園児の温熱快適性に関する研究 (共同、平成26年3月、空気調和・衛生工学会北海道支部 第48回学術講演会)

<学会シンポジウム>1.統計データから導く健康と安全を支える住環境 (共同、平成25年10月、日本建築学会 第43回熱シンポジウム)

<論文査読・学会抄録査読>1.日本建築学会環境系論文集(2件、日本建築学会)／2.日本建築学会技術報告集(2件、日本建築学会)／3.GRAND RENEWABLE ENERGY 2014(5件、GRAND RENEWABLE ENERGY 2014)

<学会役員就任状況> (一社)日本建築学会((一社)日本建築学会本部環境工学本委員会、委員)／(一社)日本建築学会北海道支部((一社)日本建築学会北海道支部環境工学専門委員会、主査)／(公社)空気調和・衛生工学会北海道支部((公社)空気調和・衛生工学会北海道支部 運営委員会、委員)／(公社)日本建築家協会北海道支部(第5回JIA・テスクチャレンジ設計コンペ 審査委員会、委員長)／The LowEx Net (LowEX. Net、委員)

<学術集会運営> (一社)日本建築学会主催:大会(北海道) 実行委員会(平成25年8月30日～9月1日開催)／(一社)日本建築学会北海道支部環境工学専門委員会主催 第8回環境工学系・卒業論文発表会(平成26年3月7日開催)／(一社)日本建築学会北海道支部環境工学専門委員会+NPO法人パッシブシステム研究会主催:寒冷地の住宅の換気と暖房を考える一省エネ基準改正をきっかけとして(平成26年2月20日開催)／あなたの住環境と健康・安全を考えるシンポジウム(平成26年3月14日開催)

<所属学会・研究会>日本建築学会／空気調和・衛生工学会／日本デザイン学会／日本公衆衛生学会／日本看護科学学会／住まい・環境教育学会／日本太陽エネルギー学会／北海道自然エネルギー研究会／日本感性工学会

<講演会・講習会活動>札幌ECO動物園2013:もっと教えて動物トークショー(平成25年10月19日、札幌エコ動物園2013実行委員会)／福井大学公開講座 シンポジウム「冬のお風呂はどれだけ危ないの?」:私たちの身体に影響を与える「暮らしの温熱環境」(平成25年10月20日、福井大学地域環境研究教育センター、福井大学ISO規格推進室)／文部科学省スーパーサイエンスハイスクール(SSH) SS実験講座 環境科学実験:ペットボトルハウスで温房・涼房を考える(平成25年10月12日・13日、北海道旭川西高等学校)

<専門職者・企業・展覧会等への支援>平成25年度議員研修会 健康や家族の状況で変わる高齢者の住まい(平成25年9月4日、留萌管内町村議会)／BIS試験講習委員会(養成講習会2回+更新講習会2回) BIS養成講習会、BIS更新講習会(平成25年12月10日、平成26年1月20日、29日、2月4日、一般社団法人北海道建築技術協会)／学識委員 北方型住宅の普及のためのアドバイザー(平成25年4月～平成26年3月、北海道トップランナーネットワーク構築会議)／記念特別講演:「創(つくる)―建築の可能性」、市民・学会のコ



ラボレーション:コラボレーティブなまちづくり「創(つくる)―都市のパブリックスペースの再構築」(平成25年8月30日、日本建築学会大会(北海道)実行委員会) / パッシブ換気システムの普及のためのアドバイザー(平成25年9月1日、NPO法人パッシブシステム研究科) / ケア環境改善フォーラム(北のケア環境研究会の紹介) 北のケア環境研究会の紹介(平成25年7月18日、ケア環境研究会) / 第5回JIA・テスクチャレンジ設計コンペの審査委員長 第5回JIA・テスクチャレンジ設計コンペ(平成25年11月～平成26年3月、(公社)日本建築家協会北海道支部+株式会社テスク) / 地区講演会「寒冷地における給湯システムの現在と未来のすがた」の企画と実施 寒冷地における給湯システムの現在と未来のすがた(平成26年1月27日、(公社)空気調和・衛生工学会北海道支部)

武田 亘明

<論文>1.3年生ゼミ活動における実践的学びの場のデザイン(単著、平成26年3月、日本教育工学会、JSET14巻、1号、pp.305-310)

<学会役員就任状況>日本教育工学協会(日本教育工学協会理事)

<所属学会・研究会>情報処理学会/日本教育工学会/日本教育工学協会/北海道中国哲学会/教育とコンピュータ利用研究会/北海道企画デザイン研究会

<講演会・講習会活動>平成25年度安平町教育研究会合同研修会基調講演 情報の安全安心教育とメディア社会を生き抜く力(平成25年11月8日、安平町教育委員会) / 平成25年度枝幸町学校支援地域本部事業実行委員会総会基調講演 地域連携による状況的学習の展開と意義(平成25年6月14日、枝幸町教育委員会) / 平成25年度枝幸町学校支援地域本部事業成果報告会基調講演 学校・家庭・地域の連携でサイバー犯罪から子供を守る(平成26年2月27日、枝幸町教育委員会)

<専門職者・企業・展覧会等への支援>運営、ヒント集企画デザイン(北海道クラウド導入ヒント集作成検討会) / 二次審査員(全日本中学高校Webコンテスト) / 審査員(平成25年度北海道高等学校商業クラブ研究発表大会) / 審査委員会審査員(札幌国際短編映画祭「アイアン・フィルムメーカー・コンテスト」)

張 浦 華

<学術論文>1.「形態喜好感性評価方法的研究」(形態に対する快・不快の感性評価に関する研究)(共著、平成25年5月、lobal Chinese Industrial Design Forum and Conference論文集、2013巻、pp.268-273)

<調査研究報告書>1.異文化の中のデザイン(共著、平成26年3月、共同研究プロジェクト、pp.1-279) / 2.寿都町におけるコミュニティ・レストランの調査研(共著、平成26年3月、札幌市立大学、pp.1-29) / 3.受託研究「寿都町におけるブルーツーリズムと中間支援組織に関する調査研究」報告書(共著、平成26年3月、札幌市立大学、pp.1-30)

<作品発表>1.CLENCHED BAMBOO VASE(単独、平成25年8月3日～10日、Asia Network Beyond Design exhibition at the Art Museum of Joshibi University of Art and Design, Sagami-hara, Japan) / 2.FLOWER SHIP VASE(単独、平成25年9月27日～10月3日、Asia Network Beyond Design exhibition at National Yunlin University of Science and Technology Art Center, Yunlin, Taiwan) / 3.NEBULA POT(単独、平成25年10月14日～21日、Asia Network Beyond Design exhibition at Tianjin Academy of Fine Arts, Tianjin, China) / 4.ROTTED GREEN LEEF POT(単独、平成25年11月15日～21日) / 5.大水甕、6.水甕(単独、平成26年3月4日～9日、第35回北海道陶芸作家協会展(札幌・コンチネンタルギャラリー))

<学会シンポジウム>1.「形態喜好感性評価方法的研究」(形態に対する快・不快の感性評価に関する研究)(共同、平成26年2月、Global Chinese Industrial Design Forum and Conference 論文集) / 2.シーズン・シーンに合わせてカスタマイズ可能な服の提案(共同、平成26年2月、感性フォーラム2014) / 3.三輪車とベビーカーの可変式移動ツール「trica(トライカ)」の提案(共同、感性フォーラム2014)

<学会招聘講演>1.「關於形態喜好感性評価方法的研究」(形態の好みに対する感性評価方法に関する研究)(単独、平成25年5月、Global Chinese Industrial Design Forum and Conference)

<論文査読・学会抄録査読>1.日本感性工学会論文誌(1件、日本感性工学会)

<学会役員就任状況>日本感性工学会(日本感性工学会 第8期(平成25,26年度)評議員)

<学術集会運営>日本感性工学会北海道支部準備会(サテライト)平成25年11月30日/日本感性工学会



感性フォーラム2014 (サテライト) 平成26年2月8日/日本感性工学会春季大会実行委員 平成26年3月22日
 <所属学会・研究会>日本デザイン学会入/日本感性工学会/軽労化研究会/北海道陶芸作家協会
 <専門職者・企業・展覧会等への支援> (スマートスーツ・ライト実用化促進事業推進) アドバイザー (株式会社スマートサポート) /被災地支援チャリティーバザール出品ならびにポスター制作等 (北海道陶芸作家協会)

町田 佳世子

<調査研究報告書>1.平成24年度助成研究論文集「就労期を迎えた北海道の若者のコミュニケーション能力実態調査-道内企業の期待との比較-」(単著、平成25年6月、一般財団法人北海道開発協会開発調査総合研究所、pp.185-206) /2.就職活動を控えた大学生のコミュニケーション能力に関する意識調査(単著、平成25年10月、開発こうほう、603巻、pp.35-39) /3.平成24年度研究助成の成果概要「就労期を迎えた北海道の若者のコミュニケーション能力実態調査-道内企業の期待との比較-」(単著、平成25年6月、開発こうほう、599巻、pp.21-22)

<学会発表>1.仕事をしていく上で必要なコミュニケーション能力-企業と大学生の意識比較-(共同、平成25年9月、産業・組織心理学会第29回大会) /2.大学生が考えるコミュニケーション能力とは-能力要素と自己評価調査をもとに-(単独、平成25年8月、日本質的心理学会第10回大会) /3. Psychological effects of hill-walking on workers of urban enterprises: Is hill-walking an effective option to promote mental health of company employees? (共同、平成25年10月、World Psychiatric Association International Congress 2013 Vienna) /4. Psychological effects of healthy hill-walking and water exercise for the retired elderly in Japan (共同、平成25年10月、World Psychiatric Association International Congress 2013 Vienna) /5. What do kids learn from their "Keeper for a Day" experience? (共同、平成25年12月、The 4th Asian Zoo Educator's Conference) /6. Experience of zoo keepers: How did children learn the job of zoo keepers? (共同、平成25年12月、The 4th Asian Zoo Educator's Conference) /7.人と集う楽しみは運動を継続する要因となりうるか-山形県上山市健康講座調査から-(単独、平成26年3月、日本コミュニケーション学会北海道支部研究会)

<論文査読・学会抄録査読>1.札幌市立大学研究論文集第8巻(2件、札幌市立大学) /2.天使大学紀要第14巻(1件、天使大学) /3.日本感性工学会論文誌(1件、日本感性工学会)

<学会役員就任状況>日本コミュニケーション学会(理事(北海道支部長)) /一般社団法人大学英語教育学会(社員(一般社団法人および一般財団法人に関する法律上の社員)、委員) /一般社団法人大学英語教育学会北海道支部(研究企画委員)

<学術集会運営>日本コミュニケーション学会北海道支部研究大会/日本人口学会

<所属学会・研究会>日本コミュニケーション学会/International Pragmatics Association/一般社団法人大学英語教育学会/日本質的心理学会/日本語用論学会/全日本博物館学会/産業・組織心理学会/日本動物園水族館教育研究会

<講演会・講習会活動>株式会社アイティコミュニケーションズ フレッシュマンコミュニケーションセミナー コミュニケーションとは(平成25年4月2日、株式会社アイティコミュニケーションズ) /札幌医科大学保健医療学部 保健医療総論における講演 コミュニケーションとは何か-人をつなぐ私たちの営みについて考える-(平成25年4月8日、札幌医科大学保健医療学部)

山田 良

<学術論文>1.接合点 (Juncture) としての環境芸術(単著、平成25年10月、環境芸術学会論文集、12号)

<作品発表>1. indeplete landscape / 向き合う場(平成25年5月、小樽アートプロジェクト) /2. もうひとつの教室(平成25年5月、樽前arty誰かが見たこの街) /3. 自転車カフェ等(平成25年9月、ミライサイクルプロジェクト) /4. 鏡楔の森(平成25年11月、杜舞台アートプロジェクト) 5. site specific room(平成25年12月、DOMANI明日展) /6. 海拔ゼロメートル/石狩低地帯(平成25年12月、札幌美術展アクアライン)

<学会発表>1. 接合点 (Juncture) としての環境芸術 その2(単独、平成25年10月、環境芸術学会大会)

<専門職者・企業・展覧会等への支援>小樽アートプロジェクト運営(NPO小樽ワークス) /ノボシビルス



クでの研修会(シベリア北海道文化センター)／作品審査、アドバイザー等(ElkiPalki(ロシア))

石田 勝也

<作品発表>1.ブンブンサテライツリミックスコンテスト「優秀賞」"NINE (sizk mix)"

<講演会・講習会活動>チカホ北2条メディアゾーンコンテンツ制作講座

<講演イベント企画運営>メディアアーティスト「クワクボリョウタ」ワークショップ(平成25年10月28日・29日、札幌市立大学)

<所属学会、研究会等>芸術科学会／札幌メディアアーツラボ研究員

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>作品「Heart☆Full」出品 ビジネスエキスポ(平成25年11月7日・8日、北海道 技術・ビジネス交流会 運営事務局)／札幌理容師会主催のイベント(平成26年4月15日) オープニング映像の制作 チカホDE就活(平成25年12月～平成26年3月、札幌理容師会)／札幌国際芸術祭「フォレストシンフォニー」テクニカルスタッフ(平成25年11月～平成26年3月、札幌市)

上田 裕文

<学術論文>1.札幌市の都市イメージにおけるみどりの位置づけとその利用(筆頭共著者、平成26年3月、ランドスケープ研究、77巻、5号、pp.487-490)

<著書>1.Basic and Clinical Environmental Approaches in Landscape Planning(共著、平成26年2月、Springer、ISBN 978-4-431-54415-9、pp.115-132)

<調査研究報告書>1.寿都町の地域資源を活かしたブルーツーリズムに関する調査研究報告書(平成26年3月)

<学会発表>1.森林ウォーキングによってもたらされる気分変化のプロセスに関する研究(共同、平成25年5月、平成25年度日本造園学会全国大会)／2.札幌市における都市のみどりの利用実態(単独、平成25年10月、平成25年度日本造園学会北海道支部大会)／3.Forest Imagery in Japan and Russia(共同、平成25年5月、日本地球惑星科学連合2013年大会)

<論文査読・学会抄録査読>1.都市計画(2件、日本都市計画学会)／2.農村計画学会誌(1件、農村計画学会)／3.日本森林学会誌(2件、日本森林学会)／4.Urban and Regional Planning Review(1件、日本都市計画学会)／5.札幌市立大学研究論文集(1件、札幌市立大学)

<学会役員就任状況>日本造園学会(日本造園学会論文集委員)／日本造園学会(日本造園学会編集委員)／日本造園学会(日本造園学会北海道支部運営委員)／日本都市計画学会(日本都市計画学会北海道支部幹事)

<講演会・講習会活動>井戸端寺子屋会議 in 平取(平成26年3月3日、札幌市立大学)

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>水源地域支援ネットワーク会議講師 北海道寿都町の活性化の取組と東峰村の取組について(平成25年9月27日、国土交通省水管理・国土保全局水資源部)

大 淵 一 博

<調査研究報告書>1.ユニバーサルデザイン視点からの動物園のサイン計画研究-西門周辺アプローチの誘導サイン、平成25年度受託研究報告書(共著、平成26年3月、札幌市立大学)

<実務関係書>1.日本デザイン学会春季研究発表大会 <開催虎の巻>(共著、平成26年3月、第59回日本デザイン学会春季研究発表大会実行委員会)

<学会発表>1.助産学OSCEに参加した模擬患者の「感想」票が持つ意味の検討(共同、平成25年10月、第54回日本母性衛生学会学術集会)／2.助産学専攻科における客観的臨床試験を用いた助産技術教育の効果(共同、平成26年3月、第28回日本助産学会学術集会)／3.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発(1)-取組みの実際-(共同、平成26年3月、第28回日本助産学会学術集会)／4.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発(2)-OSCEに関する第三者評価-(共同、平成26年3月、第28回日本助産学会学術集会)／5.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発(3)-プログラム運営のためのシステム活用-(共同、平成26年3月、第28回日本助産学会学術集会)

<学会役員就任状況>日本感性工学会(日本感性工学会北海道支部 役員)



<学術集会運営> 日本人口学会 第65回大会／感性フォーラム札幌2014 (日本感性工学会)／第9回日本感性工学会春季大会／2014年度 日本精密工学会 北海道支部学術講演会
<所属学会・研究会> 電子情報通信学会／日本教育工学会／日本感性工学会／日本看護学教育学会／日本母性衛生学会／日本集団災害医学会
<専門職者・企業・展覧会等への支援> 札幌イメージコーディネート研究会所属メンバーへのソフトウェア利用に関する個別指導等、配色トレーニングソフトウェアの活用方法 (札幌イメージコーディネート研究会)／札幌市長グリーティングカード 選考会審査員 (札幌市国際部)

片山 めぐみ

<学術論文> 1. 屋内展示を主とした積雪寒冷地の動物園デザイン：札幌市円山動物園アジアゾーンの新築計画 (筆頭共著者、平成26年2月、日本建築学会技術報告集)／2. 高揚感と共感を生み出す動物園デザインの仕掛け<特集>仕掛学) (単著、平成25年6月、人工知能学会誌)
<調査研究報告書> 1. 喜茂別町における「交流ハウス」のデザインと住民主体のまちづくり促進に関するアクションリサーチ (平成26年3月、札幌市立大学)／2. 寿都町におけるコミュニティ・レストランを拠点としたソーシャルキャピタル醸成のアクションリサーチ (平成26年3月、札幌市立大学)
<学会発表> 1. Intergenerational Communication of “EN-GAWA service” (共同、平成25年6月、International Association of Gerontology and Geriatrics)／2. 日本世代間交流学会高齢者福祉に対する子どもの感性を育む地域コミュニティ-幼老複合施設における世代間交流の試み- (単独、平成25年10月、日本世代間交流学会)／3. 古着とライフレビューを用いた「思い出ファッションショー」による世代間交流 (共同、平成25年10月、日本世代間交流学会)
<学会招聘講演> 1. 移動とともに変化する出会いの期待感 (平成25年6月、人工知能学会)
<研究会発表等> 1. 心理的負担の少ないナースコールシステムのデザインの提案 (北のケア環境研究会)
<論文査読・学会抄録査読> 1. デザイン学研究 (2件、日本デザイン学会)／2. 第5回国際デザイン学会連合国際会議抄録 (5件、国際デザイン学会)／3. AI & Society Special Issue on Shikakeology (1件、AI & Society)
<学会役員就任状況> 日本建築学会 (日本建築学会北海道支部都市計画委員会委員)
<所属学会・研究会> 日本建築学会／日本デザイン学会／日本福祉のまちづくり学会／地域活性学会
<講演会・講習会活動> いしかりまちづくりディスカッション／網走管内社会福祉協議会研修会

小宮 加容子

<調査研究報告書> 1. 平成25年度札幌市大学提案型共同研究事業「子どもの能動的参加を促し、遊び場を構築する道具や手法に関する基礎的研究」報告書 (共著、平成26年3月、札幌市立大学、1巻、1号)
<作品発表> 1. 環境かるた、2. 遊びイベント「フワヌノ」、3. 遊びイベント「ハコマチ」 (共著、平成25年8月、環境広場さっぽろ2013)／4. ひもっこ広場 (共同、平成25年11月、みがけ!こども目線のデザイン力! キッズデザイン展)／5. わわわっ (共同、平成26年3月、キッズワークショップカーニバルinふくしま)
<受賞等> 1. 第7回キッズデザイン賞復興支援デザイン部門 遊びのワークショップ「フワヌノ」 (平成25年7月、札幌市立大学デザイン学部 あそびlab「オヘソ」)／2. 第7回キッズデザイン賞復興支援デザイン部門 遊びのワークショップ「ハコマチ」 (札幌市立大学デザイン学部 あそびlab「オヘソ」)
<学会発表> 1. 多人数によるお絵描きを活かした表現型の遊びワークショップ「ハコマチ」の活動報告-頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド」の取組み事例の報告 (1) (共同、平成25年6月、日本デザイン学会第60回研究発表会概要集)／2. 受動的行動から能動的行動へと誘導する「フワヌノあそび」の活動報告-頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド」の取組み事例の報告 (2) (共同、平成25年6月、日本デザイン学会第60回研究発表会概要集)／3. 遊びの蓄積が場を構築する表現型の遊びワークショップ「ハコマチ」の活動報告-頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド (Connekid)」の取組み事例の報告 (3) (共同、平成25年8月、日本福祉のまちづくり学会第16回全国大会)／4. 協働により発展する遊びの提案「フワヌノあそび」の活動報告-頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド」の取組み事例の報告 (4) (共同、平成25年8月、日本福祉のまちづくり学会第16回全国大会)／5. The suggestion of the medication packages to derive remedy



movement suitable for powders-The inspection and consideration of the remedy movement of the child- (共同、平成25年8月、5th IASDR 2013)

<所属学会・研究会>ヒューマンインタフェース学会/計測自動制御学会/日本リハビリテーション工学協会/日本機械学会/日本福祉のまちづくり学会/玩具福祉学会/日本デザイン学会/日本科学看護学会

<講演会・講習会活動>札幌市南区児童会館地域子育て力向上事業「遊びの宝箱」:おさかなワッショイ! (平成25年9月8日、南区児童会館)/SORA こそだてフェスティバル2012:まねっこサンタさん ~メリークリスマス!! HO!HO!HO!~ (平成25年12月14日、札幌コンベンションセンター)/SAPPORO DESIGN WEEK2012:ぐるっとさっぽろ (平成25年10月23日~27日、札幌デザインウィーク実行委員会、幌駅前通まちづくり株式会社)

杉本 達應

<著書>1.メディア技術史:デジタル社会の系譜と行方 (共著、平成25年10月、ISBN 4779303931、北樹出版、pp.113-141)

<学会発表>1.タンジブルなメディアあそび-ブロックとタブレット端末を用いた幼児向け教材企画の授業実践- (単独、平成26年3月、モバイル'14)

<所属学会・研究会>日本デザイン学会/日本映像学会/社会情報学会/MAGNET

<講演会・講習会活動>DEVELOPMENTAL/オープントーク「メディア表現の未来を考える」(平成25年10月5日、札幌市立大学杉本達應研究室)/DEVELOPMENTAL/オープントークvol.2「おもてなしのデザイン」(平成26年2月22日、札幌市立大学杉本達應研究室)

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>Jobway2015ポスターデザインコンペ審査員 (平成25年11月5日~12月6日、北海道中小企業家同友会)/旧真駒内緑小のプロモーションイベント効果測定への協力 まこ×まち2014 緑小からはじまるまちづくり (平成26年3月8日、札幌市)/コロガル公園inネイチャーのメディアディレクションのための事前調査 札幌国際芸術祭 (2014年度、創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会)

福田 大年

<実践報告書>1.遊びからつながる地域と大学について (札幌市立大学 研究・活動事例集2012) (共著、平成25年6月、札幌市立大学、pp.8-9)/2.包括的に在宅療養者を支援するICTを用いた遠隔看護 (E-KANGO) (札幌市立大学 研究・活動事例集2012) (共著、平成25年6月、札幌市立大学、pp.14-15)

<調査研究報告書>1.子どもの能動的参加を促し、遊び場を構築する道具や手法に関する基礎的研究 (共著、平成26年2月、札幌市立大学)/2.E-KANGOを応用した集合住宅居住者用健康管理システムの検証 (共著、平成26年2月、札幌市立大学)/3.アフリカに生息する動物の展示デザインと動物舎のエネルギー・マネジメントに関する研究 (共著、平成26年3月、札幌市立大学)

<作品発表>1.防災勇者 (共同、平成25年6月、環境広場さっぽろ2013)/2.イヌノネゴト (共同、平成25年11月、Futaba.EXIHIATION 「イヌノネゴト」)/3.わかっでおえかき、4.わをさがそ、5.みんなでさがそ (共同、平成26年3月、キッズワークショップカーニバルinふくしま2014「わわわっ」)

<受賞等>1.第7回キッズデザイン賞 復興支援デザイン部門 (平成25年7月、キッズデザイン協議会)/2.第7回キッズデザイン賞 復興支援デザイン部門 (平成25年7月、キッズデザイン協議会)

<学会発表>1.観光案内所における対面案内をサポートするICT端末の提案-外国人観光客のための情報ユニバーサルデザインのコンセプトモデル提案- (共同、平成25年6月、第60回 日本デザイン学会春季研究発表大会)/2.多人数によるお絵描きを活かした表現型の遊びワークショップ「ハコマチ」の活動報告-頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド (Connekid)」の取組み事例の報告 (1) - (共同、平成25年6月、第60回 日本デザイン学会春季研究発表大会)/3.受動的行動から能動的行動へと誘導する遊びの提案「フワヌノあそび」の活動報告-頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド (Connekid)」の取組み事例の報告 (2) - (共同、平成25年6月、第60回 日本デザイン学会春季研究発表大会)/4.遊びの蓄積が場を構築する表現型の遊びワークショップ「ハコマチ」の活動報告-頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド (Connekid)」の取組み事例の報告 (3) - (共同、平成25年9月、日本福祉のまちづくり学会 第16回全国大会)/5.協働により発展する遊びの提案「フワヌノあそび」の活動報告-頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド (Connekid)」の



取組み事例の報告(4) - (共同、平成25年9月、日本福祉のまちづくり学会 第16回全国大会)

<所属学会・研究会>日本デザイン学会/情報文化学会/札幌アートディレクターズクラブ/札幌メディア・アート・フォーラム/札幌情報デザイン研究会 (spk_infod) /アジアネットワークビヨンドデザイン

<講演会・講習会活動>遊びイベント「コネキッド (connekid) in ふくしま 2014」 キッズワークショップカーニバル in ふくしま 2014 (平成26年3月8日・9日、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会) /遊びイベント「まねっこサンタさん～メリークリスマス!! HO! HO! HO!～」 SORA こそだてフェスティバル2013 (平成25年12月14日、札幌コンベンションセンター) /遊びイベント「ひもっこ広場」 みがけ!こども目線のデザイン!キッズデザイン展 (平成25年11月2日～4日、新潟県立自然科学館) /遊びイベント「ぐるっとさっぽろ」

SAPPORO DESIGN WEEK 2013 (平成25年10月23日～27日、札幌デザインウィーク実行委員会) /ジョブキタ×SAPPORO DESIGN WEEK 2013 北海道ココロカラープロジェクト (平成25年10月23日～27日、札幌デザインウィーク実行委員会) /遊びイベント「フワヌノ～おさかなわっしょい!～」 札幌市南区児童会館地域子育て力向上事業「遊びの宝箱」 (平成25年9月8日、札幌市南区児童会館) /遊びイベント「コネキッド (connekid) 2013」 札幌市立大学公開講座「コネキッド (connekid) 2013」 (平成25年7月27日、札幌市立大学)

<専門職者・企業・展覧会等への支援>講演会「紙媒体の情報を子どもと保護者に伝えるコツ」 紙媒体の情報を子どもと保護者に伝えるコツ (平成25年11月13日、札幌市養護教員会西ブロック研修会) /HCD-Net教育セミナーin札幌「エスノグラフィとカスタマージャーニーマップ」 (平成25年7月13日・14日、特定非営利活動法人 人間中心設計推進機構) /インターカレッジ・アニメーション・フェスティバル (ICAF) 2013 札幌の運営サポート (インターカレッジ・アニメーション・フェスティバル実行委員会) /団体の運営および一部のイベントの企画・運営を担当、研究会に参加 (札幌メディア・アート・フォーラム)

松井 美穂

<博士論文>1. Passing into the Darkness: Sexuality, Race, and Integration of the Segregated in the Works of the Southern Renaissance (単著、平成26年3月、北海道大学大学院文学研究科)

<書評>1. 越智博美著『モダニズムの南部的瞬間—アメリカ南部詩人と冷戦』 (単著、平成25年12月、『英文学研究』、90巻、pp.121-126)

<学会役員就任状況>北海道アメリカ文学会 (幹事、広報委員)

<所属学会・研究会>日本アメリカ文学会/日本アメリカ文学会北海道支部/日本英文学会/日本英文学会北海道支部/アメリカ学会/日本ウィリアム・フォークナー協会

三谷 篤史

<学術論文>1. Effect of Geometry Parameters of Saw-tooth Surface on the Feeding Velocity of Micro-parts (共著、平成25年9月、IEEJ Trans. on Electrical and Electronic Engineering、8巻、S1号、pp.S102-S105)

<学会発表>1. 遊び手の操作に応じて反応が変化するメカトロ積木の開発 (積木パーツの汎用化を目的とした第3次プロトタイプを検討) (単独、平成25年5月、ROBOMECH2013) /2. Analysis of the Velocity of Micro-parts on Vibration Surface with the Vibrating Amplitude and Geometry Parameters (共同、平成25年5月、ROBOMECH2013) /3. 新人看護師のストレス軽減を目的とした感情表現ツールの制作 (共同、平成25年6月、日本デザイン学会第60回春季大会) /4. 遊び手の操作に反応するメカトロ積木のデモ実験実施とその考察 (共同、平成25年8月、2013精密工学会北海道支部学術講演会) /5. Improvement of Sawtooth Shape Generated By Anisotropic Etching Process of Single-Crystal Silicon For Microparts Feeding Using Horizontal and Symmetric Vibrations (共同、平成25年7月、IEEE AIM2013) /6. Simulation Model for Sub-Millimeter Part Feeding on the Asymmetrical Saw-Tooth Surface with Air Drag (共同、平成25年7月、IEEE AIM2013) /7. A Biomimetic Soft Fingertip Applicable to Haptic Feedback Systems for Texture Identification (共同、平成25年10月、HAVE2013)

<論文査読・学会抄録査読>1. Advanced Robotics (3件、RSJ) /2. Proceedings. ROBIO2013 (1件、IEEE) /3. Proceedings. IROS2013 (1件、IEEE/RSJ)



<学会役員就任状況>日本機械学会(ロボティクス・メカトロニクス部門第2地区委員会委員長)／精密工学会(北海道支部第54期商議員・会計幹事)／日本トライボロジー学会(北海道トライボロジー研究会主査)
<学術集会運営>SICE Annual Conference 2014／感性フォーラム2014札幌／ROBOMECH2013／2014年精密工学会北海道支部学術講演会
<所属学会・研究会>北海道トライボロジー研究会／日本機械学会／日本ロボット学会／精密工学会／計測自動制御学会／アメリカ電気電子学会(IEEE)／日本デザイン学会
<専門職者・企業・展覧会等への支援>ニッケルパウダーのブランディング(ネーミング)に関する支援(寿産業株式会社)／サッポロ・ロボットコーナーへの作品展示(札幌市青少年科学館)／道内のトライボロジー関連従事者への講演会実施(北海道トライボロジー研究会)／メカトロ積み木に関する講演の実施 操作により反応が変わるメカトロ積み木の開発(平成25年12月16日、株式会社オムロン)／メカトロ積み木に関するポスター講演の実施 遊び手の操作に反応するメカトロ積み木のデモ実験実施とその考察(平成25年11月15日、北海道総合研究機構)

金子 晋也

<学術論文>1.民家再生に学ぶ(単著、平成25年9月、農村計画学会)
<他大学紀要(査読無)>1.「方丈の庵」の居住空間のデザインに関する実践的研究(共著、平成25年11月、神戸芸術工科大学)
<作品発表>1.共同住宅のリノベーション [鈴木文化シェアハウス](共同、平成25年10月30日、2013年度グッドデザイン賞)
<受賞等>1.2013年度グッドデザイン賞(平成25年10月、日本デザイン振興会)
<学会発表>1.日本とイギリスの民家における小屋組材の語義の比較: 伝統木造用語に関する比較研究 その8(共同、平成25年8月、2013年度 日本建築学会大会(北海道))
<研究大会発表>1.「方丈の庵」の居住空間のデザインに関する実践的研究(平成25年11月、札幌市立大学・道総研 研究交流会)
<学会役員就任状況>日本建築学会(木造建築構法小委員会、委員)

須之内 元洋

<学術論文>1.SIMILARITY SEARCH OF FREESOUND ENVIRONMENTAL SOUND BASED ON THEIR ENHANCED MULTISCALE FRACTAL DIMENSION(筆頭共著者、平成25年8月、Proceedings of the Sound and Music Computing Conference 2013、pp.715-721)
<調査研究報告書>1.デジタルアーカイヴのススめ(単著、平成26年3月、公益財団法人東京都歴史文化財団)
<作品発表>1.CANDY(共同、平成25年9月、TOBIU芸術祭)
<学会発表>1.拡張マルチスケールフラクタル次元を用いた環境音の類似検索システム(共同、平成25年8月、情報処理学会 音楽情報科学研究会 第100回研究発表会)
<研究大会発表>1.アートプロジェクトにおける「音」の記録研究 公開研究会(単独、平成26年2月、アートプロジェクトにおける「音」の記録研究)／2.アートプロジェクトのインパクトリサーチ 公開研究会(単独、平成26年2月、アートプロジェクトのインパクトリサーチ)
<学会役員就任状況>日本建築学会(空間更新手法“TRADE”の開発研究[若手奨励] 特別研究委員会、委員)
<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>国際公募、新千歳空港坂本龍一プログラムのプロジェクトマネージャー 札幌国際芸術祭2014 プロジェクトマネージャー(平成25年4月、創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会)／札幌駅前地下歩行空間北2条広場公共サインの運営団体審査等 札幌駅前地下歩行空間北2条広場運用団体審査(平成25年4月、札幌市市長政策室)／特別研究員 札幌メディア・アーツラボ 特別研究員(平成25年4月、札幌メディア・アーツラボ)／陶磁器デザイナー森正洋氏のデジタルアーカイヴ構築アドバイス・支援(平成25年4月、合同会社森正洋デザイン研究所)／2017冬季アジア札幌大会公式ホームページ構築支援・運用のアドバイス(平成25年8月、第8回札幌アジア冬季競技大会組織委員会事務局)／東京大学教養学部アーカイヴ企画、アーツカウンスル東京支援事業アーカイヴ企画・構築の支援(平成25年10



月、株式会社SETENV) / 集中セミナー: 運営・記録・評価のサイクルをつくる 講師など (平成25年12月、東京都) / アール・ブリュットに関する資料、作品のデジタルアーカイヴ企画 (平成26年3月、日本財団) / 障害者施設の制作活動に関するデジタルアーカイヴ企画・構築支援 (平成26年3月、みずのき美術館)

長谷川 聡

<総説> 1. 有機系太陽電池の用途開発・デザインの展望—シリコン系太陽電池の用途開発・デザインからの転換 (単著、平成26年3月、月刊ディスプレイ、12巻、3号、pp.81-87)

<著書> DESIGNER'S FILE2014 (平成26年3月、ワークスコーポレーション、pp.224-225)

<解説文> 1. JIDA デザインミュージアムセレクション vol.15 (共著、平成26年3月、日本インダストリアルデザイナー協会、15巻、pp.58-59) / 2. プロダクトデザインにおける「かわいい」とはなにか (単著、日本感性工学会、12巻3号、pp.399-400)

<作品発表> 1. snail (単独、平成25年8月、5th IASDR 2013 TOKYO Consilience and Innovation in Design)

<受賞等> 1. 第1回かわいい感性デザイン賞 優秀賞 (平成25年7月、日本感性工学会) / 2. 東海キヨスク新概念店デザインコンペ 最優秀賞 (平成25年11月、東海キヨスク株式会社) / 3. かわさき産業デザインコンペ2014 入賞 (平成26年2月、川崎市)

<研究大会発表> 1. 有機系太陽電池の早期普及に向けた用途開発・デザインの展望 (平成25年7月、CREST 有機太陽電池シンポジウム)

<所属学会・研究会> 日本デザイン学会 / 芸術工学会 / 日本感性工学会 / 日本建築学会 / 土木学会 / 日本インダストリアルデザイナー協会 / 有機太陽電池コンソーシアム・京都大学エネルギー理工学研究所 / 産業用LED応用研究会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動> JIDAデザインミュージアム選定委員 (平成25年～、日本インダストリアルデザイナー協会) / JIDA職能委員会委員 (平成25年～、日本インダストリアルデザイナー協会)



看護学部

中村 恵子

<学術論文>1.多用な支援活動に取り組んでいる看護職の力を社会へ発信(単著、平成25年12月、日本災害看護学会誌)

<著書>1.ファーストエイド(分担執筆、平成25年6月、へるす出版、補訂版) / 2.老年看護学(分担執筆、平成25年12月、ヌーベルヒロカワ、第5版)

<調査研究報告書>1.厚生労働科研分担研究;看護師の高度な臨床実践能力の評価及び向上に関する研究(平成26年3月)

<書評>1.救急レジデントマニュアル 第5班(平成25年10月)

<学会発表>1.救命救急センターで働く看護師へのせん妄の教育に関する研究(共同、平成25年10月、第15回日本救急看護学会) / 2.救急看護師が外傷看護実践において重要視している看護に関する研究(共同、平成25年10月、第15回日本救急看護学会) / 3.シミュレーション学習の効果に関する研究(共同、平成25年10月、第15回日本救急看護学会) / 4.救急初療における看護師の調整(共同、平成25年10月、第15回日本救急看護学会) / 5.看護師の高度な臨床実践能力の構成要素の明確化(共同、平成25年10月、第15回日本救急看護学会) / 6.看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 7.成人看護学演習における臨床とのコミュニケーション(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 8.実習開始前に実施した助産学客観的臨床能力試験の学修の意義(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 9.助産学客観的臨床能力試験(OSCE)後に感じた助産学生の学びと改善点(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 10.穿刺シミュレータを用いた注射の技術の実施状況と課題(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会)

<学会招聘講演>1.教育講演Ⅱ チーム医療の将来像(平成25年6月、日本看護診断学会)

<論文査読・学会抄録査読>1.日本看護管理学会 第17回学術集会(4件、日本看護管理学会) / 2.日本クリティカルケア看護学会 学術集会(5件、日本クリティカルケア看護学会) / 3.日本臨床救急医学会雑誌(1件、日本臨床救急医学会) / 4.日本臨床救急医学会 学術集会(10件、日本臨床救急医学会総会) / 5.日本災害看護学会誌(3件、日本災害看護学会)

<学会役員就任状況>一般社団法人日本救急看護学会(代表理事、理事、社員(評議員)) / 一般社団法人日本看護研究学会(副理事長、理事、評議員) / 日本看護学教育学会(理事、評議員) / 日本災害看護学会(理事、評議員) / 一般社団法人日本臨床救急医学会(社員(評議員)) / 一般社団法人日本集団災害医学会(社員(評議員)) / 公益法人日本看護科学学会(評議員) / 一般社団法人日本クリティカルケア看護学会(評議員) / 日本救急医学会(第7回アジア救急医学カンファレンス)

<学術集会運営>第15回日本災害看護学会年次大会会長 / 第19回日本看護診断学会学術大会 運営委員

<所属学会・研究会>日本看護科学学会 / 日本看護研究学会 / 日本救急看護学会 / 日本看護学教育学会 / 日本クリティカルケア看護学会 / 日本看護管理学会 / 日本災害看護学会 / 日本臨床救急医学会 / 日本集団災害医学会 / 日本看護診断学会 / 日本看護技術学会 / 日本医療・病院管理学会 / 日本集中治療医学会 / 看護理工学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>講師:看護管理者ファーストレベル研修:看護管理概説(北海道看護協会) / 教育研修事業委員 講師トリアージ(日本救急医療財団) / 講師:救急看護師の役割(日本救急看護学会) / 専門家ヒアリング(日本看護協会)

樋之津 淳子

<学会発表>1.就業先の指導者から見たA大学卒業生の特徴-学社連携就業力育成プログラム意見交換会から-(共同、平成25年8月、日本看護学教育学会) / 2.臨床現場の教育担当者が捉える新人教育の課題-学社連携就業力育成プログラム意見交換会から-(共同、平成25年8月、日本看護学教育学会) / 3.蛍光塗料を用いた薬液吸引時の注射器への手指接触部位の特定(共同、平成25年8月、日本看護学教育学会) / 4.中堅看護師の臨床実践力と承認との関連(共同、平成25年8月、日本看護管理学会) / 5.データベースを活用した



看護実践能力の自己評価力育成への取り組み報告1(共同、平成25年8月、日本看護管理学会) / 6.データベースを活用した看護実践能力の自己評価力育成への取り組み報告2(共同、平成25年8月、日本看護管理学会) / 7.可視化機能を導入した注射シミュレーション改良モデルの使用感に関する研究(第1報)(共同、平成25年9月、日本看護技術学会) / 8.可視化機能を導入した注射シミュレーション改良モデルの使用感に関する研究(第2報)(共同、平成25年9月、日本看護技術学会) / 9.仰臥位による足浴の同一体位がもたらす身体負荷と主観評価(共同、平成25年9月、日本看護技術学会) / 10.安全で適切な注射の技術の研究～薬液を吸引した後の針の取り扱い方法の検証～(共同、平成25年9月、日本看護技術学会) / 11.日常的な看護行為における安楽な手の使い方を可視化する試み(共同、平成25年9月、看護理工学会)

<論文査読・学会抄録査読>1.日本看護科学学会誌(3件、日本看護科学学会) / 2.看護理工学会誌(1件、看護理工学会) / 3.日本看護研究学会雑誌(1件、日本看護研究学会) / 4.看護人間工学研究誌(1件、日本人間工学会) / 5.第33回日本看護科学学会学術集会講演集(6件、日本看護科学学会)

<学会役員就任状況>看護理工学会(看護理工学会評議員)

<学術集会運営>平成25年度北海道看護研究学会「教育・質評価」座長

<所属学会・研究会>日本看護研究学会 / 日本保健医療行動科学学会 / 日本人間工学会 / 日本老年泌尿器科学学会 / 日本泌尿器科学学会 / 日本がん看護学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護技術学会 / 日本看護管理学会 / 日本コンチネンス協会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>看護教員現任教育研修の講師(金沢医科大学) / 平成25年度専任教員養成講習会(北海道保健福祉部) / 「日本型地域ケア実践開発研究事業」に係る意見交換(自治医科大学) / 大学院博士課程設置に係る指導助言(京都府立医科大学)

スーディ神崎 和代

<学術論文>1.異分野連携・産学連携で研究アウトカムを地域に還元(単著、平成25年5月、コンサルタンツ北海道、130号、pp.3-7) / 2.広域寒冷積雪地における地域完結型遠隔看護システムの構築(共著、平成25年10月、日本遠隔医療学会、9巻、2号、pp.159-162)

<調査研究報告書>1.市民・看取りを経験した家族・専門職の連携で在宅での看取りを叶えるために(共著、平成25年12月、札幌市立大学、1号、pp.1-18) / 2.E-KANGO Project2012(共著、平成26年3月、札幌市立大学、4号、pp.1-54) / 3.E-KURASHI Project 2013(共著、平成26年3月、札幌市立大学、1号、pp.1-61)

<学会発表>1.製品利用目的の理解度差抽出を目的としたオンラインアンケートの評価(共同、平成25年6月、日本デザイン学会) / 2.在宅看護学OSCEの取り組みにおける受験学生の到達度(共同、平成25年8月、日本看護学教育学会) / 3.Primary Study on the relationship between Grip Strength and Fall among the Older Adults in Rural Japan(単独、平成25年10月、日本ルーラルナーシング学会) / 4.死産児安置の為の「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン:病院での試用を通じた製品評価(共同、平成26年2月、日本感性工学会北海道支部) / 5.死産児安置の為の「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン:悲しみを癒す要素の評価(共同、平成26年2月、日本感性工学北海道支部) / 6.E-KANGOシステム4年目の検証:保健師の視点から(共同、平成26年3月、日本在宅ケア学会) / 7.訪問看護職の研修ニーズに対する看護大学の教育的支援と評価(共同、平成26年3月、日本在宅ケア学会)

<研究大会発表>1.在宅での看取りを可能にするために(平成25年11月、北海道ホームヘルスケア研究会)

<学会役員就任状況>北海道公衆衛生学会(北海道公衆衛生学会評議員)

<所属学会・研究会>日本在宅ケア学会 / 日本ルーラルナーシング学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護教育学会 / 日本遠隔医療学会 / 北海道ホームヘルスケア研究会 / National Association of Healthcare Quality / Association for Professionals in Infection Control and Epidemiology

<講演会・講習会活動>認知症進行の遅延と自然環境(平成25年10月5日、札幌市立大学・芸術の森財団) / 2013年度時点での認知症情報と効果的なコミュニケーション(平成25年10月19日、北海道看護協会北空知支部) / 認知症と社会活動の関係(平成25年10月22日、札幌市中央区) / 住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みづくり(平成25年10月22日、札幌市北区市民部新琴似まちづくりセンター) / 在宅での看取りを可能にするために(平成25年11月2日、札幌市立大学) / 自分が望む在宅で療養を受け、終焉の時まで地域でくらす(平成25年11月15日、札幌市立大学・北海道立総合研究機構) / 認知症とアクティビティ療法(平成25年



11月16日、札幌市立大学)／認知症とQOL(平成25年11月20日、札幌大通ライオンズクラブ)／ひとを理解する基本:異文化アセスメント(平成26年2月9日、札幌国際プラザ)／認知症看護～在宅へつなぐ認知症看護～(平成26年2月22日、北海道看護協会札幌第一支部)／今、認知症研究が教えてくれること(平成26年3月6日、日本認知症グループホーム協会北海道支部)

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理委員会委員 平成28年3月末まで審査員委嘱・定例審査会に出席(定例、札幌医科大学)／委員として定例会議出席・活動(中小企業家同友会)／運営委員 平成27年3月末まで委嘱運営委員(定例、北のケア環境研究会)／訪問看護師養成講習会講師(北海道看護協会)／世話役 1回:2か月定例会議および世話役としての活動(定例、北海道医療福祉産業研究会)／プロジェクトマネジャー育成講座の講師 イノベーション創出に向けた産学官連携概論(平成25年1月15日～3月19日、北海道大学産学連携本部)

宮崎 みち子

<学会発表>1.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた助産技術教育の効果-学生へのインタビュー調査結果から-(共同、平成25年5月、第27回日本助産学会)／2.助産師教育におけるOSCE:新生児の観察(共同、平成25年10月、第3回世界看護科学学会)／3.助産師教育におけるOSCE:分娩準備(共同、平成25年10月、第3回世界看護科学学会)／4.助産学OSCEに参加した模擬患者の「感想」票が持つ意味の検討(共同、平成25年10月、第54回日本母性衛生学会)／5.助産学客観的臨床能力試験(OSCE)における教員評価と学生自己評価の相違(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会)／6.客観的臨床能力試験(OSCE)後に感じた助産学生の学びと改善点-自作質問紙調査から-(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会)／7.実習開始直前に実施した助産学客観的臨床能力試験の学修上の効果(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会)／8.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発(1)取組みの実際(共同、平成26年3月、第28回日本助産学会)／9.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発(2)OSCEに関する第三者評価(共同、平成26年3月、第28回日本助産学会)／10.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発(3)プログラム運営のためのシステム活用(共同、平成26年3月、第28回日本助産学会)／11.教育課程修了直前に実施した客観的臨床能力試験の学修上の意義(共同、平成26年3月、第28回日本助産学会)

<論文査読・学会抄録査読>1.日本母性衛生学会誌(1件、日本母性衛生学会)／2.日本助産学会誌(2件、日本助産学会)

<学会役員就任状況>日本母性衛生学会(代議員)／日本看護倫理学会(評議員)／北海道公衆衛生学会(評議員)

<学術集会運営>第44回北海道母性衛生学会／第43回北海道母性衛生学会

<所属学会・研究会>日本助産学会／日本生命倫理学会／日本医事法学会／日本看護科学学会／日本母性衛生学会／日本看護管理学会／日本看護学教育学会／日本看護研究学会／国際看護研究会／北海道母性衛生学会／北海道公衆衛生学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>社会貢献委員会委員長として、災害支援・健やか親子21支援・助産師希望学生支援・地域貢献などの委員会活動支援(平成25年度、全国助産師教育協議会)／札幌におけるワークショップの開催協力 看護倫理カンファレンスの運営、うまくいっていますか?(平成25年11月2日、日本看護倫理学会)

猪股 千代子

<実践報告書>1.寄り添い・絆を深め・しなやかな心を取り戻す生を支える統合医療ケアの実践と普及活動(単著、平成25年12月、IMJ北海道支部事務局、7号、pp.1)

<学会発表>1.統合医療ヘルスケアシステム開発機構HOKT123研究会 アロマセラピーケア5年間の活動報告(共同、平成25年10月、IMJ北海道支部大会)／2.神経難病患者に対し4年間のアロマケア前後のストレス度と感情プロフィール評価結果(共同、平成25年12月、日本統合医療学会東京大会)

<論文査読・学会抄録査読>1.札幌市立大学紀要(1件、札幌市立大学紀要)／2.日本医療マネジメント学会(3件、日本医療マネジメント学会)



<学会役員就任状況>日本統合医療学会(理事)／日本医療マネジメント学会(評議員)／北日本看護学会(研究奨励)／日本看護研究学会北海道支部会(地方会役員)／IMJ看護部会北海道地区研究会(会長)／IMJ北海道支部会(評議員)

<学術集会運営>第17回日本統合医療学会学術集会 研究発表座長

<所属学会・研究会>日本看護管理学会／日本統合医療学会／日本医療マネジメント学会／日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本看護教育学会／日本音楽療法学会／北日本看護学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>医療看護経営のスーパーバイズ 第4回認定看護管理者制度サードレベル教育課程修了者合同研修会(平成25年11月9日、北海道認定看護管理者の会)／ヒーリングタッチ講習会企画 安心・安全・効果的な癒しの療法:ヒーリングタッチ(平成25年7月20日・21日、IMJ看護部会北海道地区研究会 会長 猪股千代子)／看護研究の指導・論文査読・講評 平成25年度看護職員研修「看護研究発表会」(平成26年2月13日、市立札幌病院 荒木美弥子)／IMJ看護部会北海道地区研究会公開セミナー 人々に寄り添い・絆を深め・しなやかな心を取り戻す生活を支える統合医療(平成26年3月2日、IMJ看護部会北海道地区研究会 会長 猪股千代子)／看護部研修講師／院内研修会講師、済生会東北・北海道ブロック看護研修会講師

河原田 まり子

<学術論文>1.Effect of Interaction Between Employment Level and Psychosocial Work Environment on Insomnia in Male Japanese Public Service Workers(共著、平成25年4月、20巻、3号、pp.355-364)／2.保健師がとらえる子ども虐待事例における父親の対人関係と行動の特性(共著、平成26年3月、日本公衆衛生看護学会誌、2巻、1号、pp.2-11)／3.健康寿命の延伸と地域保健活動との関連—北海道市町村を対象とした生態学的研究—(共著、平成26年3月、日本公衆衛生看護学会誌、2巻、1号、pp.20-28)

<学会発表>1.看護師の主観的健康感と職場のソーシャル・キャピタルの関連(単独、平成25年10月、第72回日本公衆衛生学会総会)／2.健康寿命の延伸と地域保健活動との関連—北海道市町村を対象にした生態学研究(共同、平成25年11月、第65回北海道公衆衛生学会)／3.看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会)／4.大学看護学部のポートフォリオプロジェクト改善点 学生へのグループインタビューから(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会)／5.保健師がとらえる子供虐待事例における父親の対人関係の特性(共同、平成26年1月、第2回日本公衆衛生看護学会)／6.看護学教員の地域看護学の必要性に関する認識(共同、平成26年1月、第2回日本公衆衛生看護学会)

<論文査読・学会抄録査読>1.日本産業看護学会(2件、日本産業看護学会第2回学術集会)／2.日本看護科学学会(4件、第33回日本看護科学学会学術集会)／3.日本地域看護学会誌(2件、日本地域看護学会)／4.日本産業看護学会誌(1件、日本産業看護学会)／5.北海道公衆衛生学会誌(2件、北海道公衆衛生学会)／6.札幌市立大学研究論文集(1件、札幌市立大学)

<学会役員就任状況>日本産業看護学会(日本産業看護学会理事)／看護総合科学研究会(看護総合科学研究会理事)／日本産業衛生学会地方会(日本産業衛生学会地方会理事)／日本産業衛生学会(日本産業衛生学会代議員)／北海道公衆衛生学会(北海道公衆衛生学会評議員)

<講演会・講習会活動>北海道開発局新任管理職メンタルヘルス研修

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>平成25年度千歳地域保健室管内保健師現任研修会(北海道千歳保健所)／看護師への研究指導(札幌市立大学と病院の連携協力)(市立札幌病院)／産業保健相談員(北海道産業保健推進センター)

川村 三希子

<学術論文>1.早期食道がん患者が食道全摘出術・胸壁後再健術後に受ける生活への影響と対処(共著、日本がん看護学会誌、27巻、2号、pp.65-73)

<著書>1.3ステップ実践緩和ケア(共著、平成25年6月、青海社、ISBN 978-4-902249-69-9、pp.56-81)／2.緩和医療薬学(共著、平成25年10月、南江堂、ISBN 978-4-524-26685-0、pp.172-174)

<学会発表>1.Some Aspects On The Palliative Care Unit For Cancer Patients With Dementia In



Japan（共同、平成25年10月、10th Asia Pacific Hospice Conference 2013）／2.認知症とがんと併せもつ高齢者への看護に関する調査（第1報）—緩和ケア病棟、一般病棟管理者が感じていること（共同、平成25年11月、日本死の臨床研究会）／3.緩和ケア認定看護師の捉えるスピリチュアリティ（共同、平成25年11月、日本死の臨床研究会）

<論文査読・学会抄録査読>1.日本緩和医療学会（20件、日本緩和医療学会）／2.日本緩和医療学会誌（1件、日本緩和医療学会）

<学会役員就任状況>日本緩和医療学会（NPO法人日本緩和医療学会 代議員 教育研修委員会 ELNEC-J WPG）／日本ホスピス緩和ケア協会（NPO法人日本ホスピス緩和ケア協会 理事）／日本ホスピス緩和ケア協会（NPO法人日本ホスピス緩和ケア協会北海道支部 役員、教育委員）／日本がん看護学会（NPO法人日本がん看護学会 表彰委員）

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>専門的ホスピス緩和ケアを担う看護師のELNEC-J研修会（日本ホスピス緩和ケア協会北海道支部）／ELNEC-J指導者研修会（日本緩和医療学会）／ELNEC-J看護師研修会（北海道大学病院）

坂倉 恵美子

<学術論文>1.北海道老人福祉センター利用者における主観的幸福感と関連要因の検討（共著、平成26年2月、北海道公衆衛生雑誌）／2.北海道の介護保険施設における口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査（共著、平成26年2月、北海道公衆衛生雑誌）

<実践報告書>1.産官学連携による地域・社会の未来を拓く人材の育成（平成25年4月、札幌市立大学）

<実務関係報告書>1.看護学校における教育倫理指針（平成25年5月、北海道看護教育施設協議会）

<学会発表>1.看護学生が持つ高齢者観の形成要因（共同、平成25年6月、日本老年看護学会第18回）／2.健康高齢者を対象とした老年看護学実習の学生の学び（共同、平成25年6月、日本看護学教育学会）／3.S大学老年看護学臨地実習を履修した学生による実習評価（共同、平成25年6月、日本看護学教育学会）／4.後期高齢者の閉じこもり防止に向けた個人回想法の試み（共同、平成25年12月、日本看護科学学会）／5.積雪寒冷地で生活する地域高齢者の主観的幸福感を規定する要因の検討（共同、平成25年9月、日本ルーラルナーシング学会）／6.積雪寒冷地高齢者の暴風雪災害における生活と支援に関する学修（共同、平成25年5月、日本災害看護学会）／7.看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査（共同、平成25年12月、日本看護科学学会）／8.A大学看護学部ポートフォリオプロジェクト改善点（共同、平成25年12月、日本看護科学学会）

<論文査読・学会抄録査読>1.日本ルーラルナーシング学会（1件、日本ルーラルナーシング学会）／2.札幌市立大学研究論文集（1件、SCU）／3.名寄市立大学（1件、名寄市立大学紀要）

<学術集会運営>日本災害看護学会

定廣 和香子

<学術論文>1.看護職者の過失が認定された医療過誤判例における結果回避義務の分析 看護基礎教育カリキュラムにおける教育内容の検討（共著、平成25年6月、医療の質・安全学会誌、8巻、2号、pp.105-113）

<受賞等>1.座長推薦演題 4位（平成25年12月、日本看護技術学会）

<学会発表>1.Counternesure and Practice for Medical Accident Prevention While Ensuring Patient Safety During Crinical Nursing Practicum with the Japanese Nursing Teachers（共同、平成25年7月、Sigma Theta Tau International 24th International Nursing Research Congress）／2.看護学実習中の医療事故防止に向けた教員の対策と実践（共同、平成25年8月、第23回日本看護教育学会学術集会）／3.北海道地方の看護専門学校に所属する教員の教育ニード一部下、後輩のいる教員に焦点を当てて（共同、平成25年8月、第23回日本看護学教育学会学術集会）／4.高度実践看護師の養成教育に関する研究—米国NPの教育プログラムの現状に焦点をあてて（共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会）／5.高度実践看護師の役割に関する研究—米国NP教育課程の役割と機能に焦点をあてて（共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会）／6.北海道地方の看護専門学校教員の学習ニードの現状と教員特性との関係（共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会）／7.性暴力被害者に対する看護の現状



と課題一北海道内の産婦人科病院外来に勤務する看護職者に焦点を当てて（共同、平成25年9月、日本看護技術学会第12回学術集会）

<論文査読・学会抄録査読>1.看護教育学研究（1件、日本看護教育学学会）／2.看護技術学会（1件、日本看護技術学会）／3.千葉看護学会会誌（1件、千葉看護学会）／4.日本看護学教育学会講演集（4件、日本看護学教育学会）／5.日本看護技術学会講演集（5件、日本看護技術学会）／6.日本看護学教育学会（1件、日本看護学教育学会）

<学会役員就任状況>日本看護学教育学会（評議員・査読委員・教育評価委員）／日本看護教育学学会（評議員）／日本看護技術学会（評議員・査読委員）

<学術集会運営>日本看護教育学学会第23回学術集会／日本看護教育学学会第24回学術集会

<所属学会・研究会>Sigma Theta Tau International／日本看護教育学学会／日本看護学教育学会／日本看護技術学会／日本看護科学学会／医療の質・安全学会／日本看護学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>秋田県実習指導者講習会 9時間 看護教育論（平成25年7月11日・12日、秋田県）／専任教員養成講習会 看護論（平成25年7月5日・19日、北海道）

松浦 和代

<入門書>1.病気の子どもの教育入門（共著、平成25年8月、ISBN 978486342、クリエイツかもがわ、pp.131-158）

<実務関係書>1.Child Life Council 遊び活動レシピブック 日本語版（共著、平成25年5月、Child Life Council、pp.59-86）

<その他の論文>1.大学主催による新人看護職員の「社会化」支援①札幌市立大学看護学部「往還型研修」とは（共著、平成26年1月、看護管理、24巻、1号、pp.61-69）／2.大学主催による新人看護職員の「社会化」支援②卒後2年目までのシャトル研修（共著、平成26年2月、看護管理、24巻、2号、pp.159-165）／3.大学主催による新人看護職員の「社会化」支援③札幌市立大学看護学部による卒業前スキルアップトレーニングについて（共著、平成26年3月、看護管理、24巻、3号、pp.260-269）

<調査研究報告書>1.多職種合同ワークショップ「病気の子どものトータルケアセミナー」研修プログラム集 第1集：子どもと家族の心理社会的問題の理解と支援（共著、平成26年3月、西南女学院大学、pp.16-22）／2.北海道保健授業に関する調査-小学校6年生・中学校3年生-実施報告書（共著、平成26年3月、札幌市立大学）／3.DVD がん教育シリーズ「煙よさらばツルカメ食堂」（17分30秒）（平成26年3月、公益法人札幌がんセミナー、UHB企画）

<実務関係報告書>1.多職種合同ワークショップ実施ガイドライン2.0（共著、平成26年3月、西南女学院大学、pp.8-24）／2.看護教育におけるFDマザーマップ活用ガイドVer.2（共著、平成26年3月、千葉大学大学院看護学研究科附属看護実践研究指導センター）／3.JICA草の根技術協力事業（モンゴル国）先天性股関節脱臼ハイリスク児の育児指導2013年度報告書（日本語版・モンゴル語版）（共著、平成26年3月、札幌市立大学）

<学会発表>1.系統的で持続可能な研修システム構築の試み-多職種合同ワークショップの実施経験の分析-（共同、平成25年6月、日本医療保育学学会第17回学術集会）／2.小児看護OSCE課題における看護実践能力達成率の検討（共同、平成25年7月、日本小児看護学学会第23回学術集会）／3.特別支援学校における児童生徒の医療的ケアに関する保護者のニーズ（共同、平成25年7月、日本小児看護学学会第23回学術集会）／4.卒業大学主催による往還型研修の評価-入職後4ヶ月時研修を2年間開催して-（共同、平成25年8月、日本看護学教育学会第23回学術集会）／5.卒業大学主催の往還型研修-卒後1・2年目合同研修の評価と傾向（共同、平成25年8月、日本看護学教育学会第23回学術集会）／6.卒業大学主催の往還型研修の取り組みと評価-卒後3年目研修-（共同、平成25年8月、日本看護学教育学会第23回学術集会）／7.看護師と医療保育士の連携による模擬事例分析1-身体的苦痛と激しい感情表出をする学童前期の子どもへの対応-（共同、平成25年8月、日本育療学会第17回学術集会）／8.看護師と医療保育士の連携による模擬事例分析2-グループ内でコミュニケーショントラブルを起こす小学生への対応-（共同、平成25年8月、日本育療学会第17回学術集会）／9.看護師と医療保育士の連携による模擬事例分析3-ストレス表出、中・長期的自立目標の不明確な思春期女子への対応-（共同、平成25年8月、日本育療学会第17回学術集会）／10.低学年児童における転倒予防マットレスを用いた運動プログラム導入後の基礎活動力（共同、平成25年11月、第60



回日本学校保健学会学術大会) / 11. 授業時間外の活動における小学校低学年児童の怪我の実態調査 (共同、平成25年11月、第60回日本学校保健学会学術大会) / 12. 卒業生インストラクターを活用した卒業前スキルアップトレーニングの参加状況と評価 (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 13. 卒業前スキルアップトレーニングに参加した卒業生インストラクターの実態と評価 (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 14. 看護系大学における卒業前スキルアップトレーニングの実践-過去4年間の評価- (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会)

<学会シンポジウム> 1. 「現代社会に生きる若者に対する看護学教育の挑戦」大学主催によるシームレスな新人看護師の「社会化」支援-往還型研修の取組とSCUモデルの提案- (単独、平成25年8月、日本看護学教育学会第23回学術集会)

<論文査読・学会抄録査読> 1. 日本小児看護学会誌 (1件、日本小児看護学会) / 2. 日本小児看護学会第23回学術集会講演集 (4件、日本小児看護学会) / 3. 日本看護学教育学会第23回学術集会講演集 (4件、日本看護学教育学会) / 4. 札幌市立大学研究論文集第7巻第1号 (1件、札幌市立大学)

<学会役員就任状況> 北海道小児保健研究会 (幹事、委員) / 北海道学校保健学会 (評議員) / 「看護学教育におけるFDマザーマップの開発と大学間共同活用の促進」事業 (看護学教育FDマザーマップ開発専門家委員) / 全国病弱教育研究会 (東日本ブロック北海道 地域担当世話人、委員) / 北海道成育看護研究会 (理事、第9回北海道成育看護研究会会長)

<学術集会運営> 北海道成育看護研究会第9回研究会

<講演会・講習会活動> 思春期健康教育講演 (帯広大谷高校) / 健康講話 (札幌平岸高校)

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動> 臨床指導者研修会 (平成25年5月17日、市立札幌病院) / 看護研究研修会 (平成25年6月6日、KKR札幌医療センター) / 「新人看護職員研修制度における実地指導者」研修会 (平成25年6月12日・26日、札幌医科大学付属病院) / 「新人看護職員の社会化支援」研修会 全国看護セミナー「基礎教育で学んだ力を臨床で発揮させよう-新人看護職員の社会化」 (平成25年8月31日、日本看護協会出版会) / ユーモアコミュニケーション研修(基礎講義・ワークショップ) 子どものトータルケアセミナー in Sapporo (平成26年2月2日、子どものトータルケアセミナー) / メカトロ積み木に関する講演 / 「操作により反応が変わるメカトロ積み木の開発」(株式会社オムロン) / メカトロ積み木に関するポスター講演 / 「遊び手の操作に反応するメカトロ積み木のデモ実験実施とその考察」(北海道総合研究機構)

山本 勝則

<学術論文> 1. 患者を理解することと看護師から理解されることとのギャップ-患者の期待と看護師の考え- (単著、平成25年7月、応用心理学研究、39巻、1号、pp.46-52)

<学会発表> 1. WS「精神障害者の社会参加を支援するための民生委員児童委員を対象としたセミナーの可能性」(共同、平成25年6月、日本精神保健看護学会第23回学術集会) / 2. 看護師による患者の気持ちの理解-患者の期待/体験と看護師の考え/体験 (単独、平成25年6月、第14回日本赤十字看護学会学術集会) / 3. 患者を理解することと看護師から理解されること (単独、平成25年8月、日本看護研究学会第39回学術集会) / 4. 精神看護学における段階的シミュレーション教育-イメージへの影響- (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 5. 精神看護学における段階的シミュレーション教育-態度への影響- (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 6. 看護師にとっての患者理解の内容一般科看護師と精神科看護師との比較- (共同、平成25年9月、日本応用心理学会第80回大会) / 7. WS「可視化する精神看護技術~スキルの質の向上への試み」(共同、平成25年10月、日本病院・地域精神医学会総会) / 8. 精神障がい者の社会参加を支援する準備セミナーの実施報告 (共同、平成25年9月、日本応用心理学会第80回大会)

<論文査読・学会抄録査読> 1. SCU JOURNAL (1件)

<講演会・講習会活動> メンタルケア協会 第150回メンタルケア・スペシャリスト養成講座 メンタルケアの手法論I

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動> 精神障がいを持つ人への訪問看護のツボ (本学公開講座) / 「気持ち良い体験」をしよう (共同企画・講義担当) (本学公開講座) / 認知症者とのコミュニケーションを考える (株えがお)



大野 夏代

<著書>1.国際看護学—グローバル・ナーシングに向けての展開 (編集・分担執筆、平成25年12月、中山書店、ISBN 978-4-521-73912-0、pp.13-18、30-32、43-45、108、128-133、142-155、170-171、176-180)

<その他の論文>1.安楽を提供するマッサージー看護師による実践の報告 (共著、平成25年4月、日本看護研究学会雑誌、36巻、1号、CD) / 2.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援①札幌市立大学看護学部「往還型研修」とは (共著、平成26年1月、医学書院、24巻、1号、pp.61-69) / 3.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援②卒業2年目までのシャトル研修 (共著、平成26年1月、医学書院、24巻、2号、pp.159-165) / 4.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援③札幌市立大学看護学部による卒業前スキルアップトレーニング (共著、平成26年1月、医学書院、24巻、3号、pp.260-269)

<学会発表>1.交流セッション4 技に思想あり (共同、平成25年9月、日本看護技術学会第12回学術集会) / 2.仰臥位による足浴の同一体位がもたらす身体負荷と主観評価 (共同、平成25年9月、日本看護技術学会第12回学術集会) / 3.卒業大学主催の往還型研修の取組みと評価-卒業3日目研修- (共同、平成25年8月、日本看護学教育学会第23回学術集会) / 4.卒業大学主催の往還型研修-卒業1・2日目合同研修の評価と傾向 (共同、平成25年8月、日本看護学教育学会第23回学術集会) / 5.卒業大学主催の往還型研修の評価-入職後4ヶ月時研修を2年間開催して (共同、平成25年8月、日本看護学教育学会第23回学術集会) / 6.看護系大学における卒業前スキルアップトレーニングの実践-過去4年間の参加状況と影響要因 (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 7.卒業生インストラクターを活用した卒業前スキルアップトレーニングの参加状況と評価 (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 8.卒業前スキルアップトレーニングに参加した卒業生インストラクターの実態と評価 (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会)

<論文査読・学会抄録査読>1.国際看護研究会第16回学術集会抄録集 (1件、国際看護研究会第16回学術集会) / 2.日本災害看護学会第15回年次大会講演集 (20件、日本災害看護学会第15回年次大会)

<学会役員就任状況>国際看護研究会 (副代表、副会長) / 日本災害看護学会第15回年次大会 (日本災害看護学会第15回年次大会編集委員)

<学術集会運営>日本災害看護学会第15回年次大会 / 第2回 病院ボランティア国際フォーラム

<所属学会・研究会>日本看護科学学会 / 日本看護研究学会 / 国際看護研究会 / 日本看護学教育学会 / 国際看護交流協会 / 日本国際保健医療学会 / 日本渡航医学会 / 日本人間工学会 / 日本人間工学会看護人間工学部会 / 看護における指圧マッサージ研究会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>新入職看護職員の面談 ほっとライン (平成25年6月17日・7月1日・11月19日・27日、IMSグループ) / 勤医協病院研究指導 札幌市立大学研究支援 (平成25年5月15日・平成26年1月28日、勤医協病院) / 「気持ち良い体験をしよう (平成25年8月26日、本学公開講座)

<上記以外の業績>選挙管理委員会 / 「災害看護学」ゲストスピーカー「SCU いわきミッション」について / 海外提携大学との交流事業 中国承德医学院の研修への学生の引率 (平成25年9月8日～9月13日)

貝谷 敏子

<学術論文>1. Cost-effectiveness of conservative sharp wound debridement for pressure ulcers offered by wound, ostomy and continence nurses: A propensity score matching analysis. (筆頭共著者、平成25年9月、J Wound Technol、21巻、pp.6-10) / 2. Undermining incision and healing of deep pressure ulcers: a prospective cohort study of pressure ulcers by the Japanese National Hospital Organization. (共著、平成25年7月、Wound Repair Regen、21巻、4号、pp.512-519) / 3. Reliability and validity of the Chinese version of DESIGN-R, an assessment instrument for pressure ulcers. (共著、平成25年6月、Ostomy Wound Manage、59巻、2号、pp.36-43) / 4. JSPU Guideline for the Prevention and Management of Pressure ulcers(3rd Ed.) (共著、平成26年1月、日本褥瘡学会誌、13巻、1号、pp.12-90)

<その他の論文>1. 創傷被覆材の変遷と将来 (単著、平成25年8月、医学出版、1巻、1号、pp.69-76)

<論文査読・学会抄録査読>1. 日本創傷オストミー失禁管理学会 (6件、第23回日本創傷オストミー失禁管理学会学術集会) / 2. 日本災害看護 (8件、日本災害看護学会第15回年次大会)

<学会役員就任状況>日本創傷オストミー失禁管理学会 (理事 (広報委員長・倫理メンバーシップ副委員



長)) / 日本褥瘡学会 (委員、評議員)

<学術集会運営> 日本災害看護学会第15回年次大会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動> 第1回看護理工学入門セミナー講師 高度褥瘡管理技術の効率性評価 マルコフモデルを用いた分析 (平成25年7月14日、東京大学) / 平成25年度 第3回看護現任教員研修の講師 看護学生における卒業時看護実践能力の修得方法OSCEを巡る (平成25年11月9日、金沢医科大学) / 平成25年度看護職員研修 看護研究指導講師 (平成25年11月27日、市立札幌病院) / 平成25年度 看護職員研修「看護研究発表会」の講師 看護研究論文査読・研究発表の講評 (平成26年2月13日、市立札幌病院)

菊地 ひろみ

<学術論文> 1. 広域寒冷積雪地における地域完結型遠隔看護システムの構築 在宅療養者に対する効果 (筆頭共著者、平成25年8月、日本遠隔医療学会誌、9巻、2号、pp.159-162)

<調査研究報告書> 1. E-KANGOプロジェクト2013 (共著、平成26年3月) / 2. 看護系大学の在宅看護分野における看護技術教育の到達度と方法の明確化 (共著、平成26年3月)

<学会発表> 1. 広域寒冷積雪地における地域完結型遠隔看護システムの構築在宅療養者に対する効果 (共同、平成25年10月、第17回日本遠隔医療学会学術集会) / 2. 在宅看護学OSCE (客観的臨床技能試験) の取り組みにおける受験学生の到達度 (共同、平成25年8月、第23回日本看護学教育学会学術集会) / 3. 訪問看護職の研修ニーズに対する看護大学の教育的支援と評価 (共同、平成26年3月、第18回日本在宅ケア学会学術集会) / 4. e-kangoシステム4年目の検証 (共同、平成26年3月、第18回日本在宅ケア学会学術集会)

<論文査読・学会抄録査読> 1. 日本災害看護学会 (1件、日本災害看護学会学術集会)

<学術集会運営> 日本災害看護学会第15回年次大会 (編集委員会)

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動> 訪問看護スキルアップ講座の講師 (札幌市立大学公開講座) / 留萌地域在宅医療推進講座 (留萌保健所) / 訪問看護実践発表会 (訪問看護実践発表会) / 訪問看護師養成講習 (北海道看護協会) / 「看護学生における卒業時看護実践能力の修得方法 (OSCE) を巡る」講師 (金沢医科大学)

清水 光子

<論文> 1. 継続的に養育支援が必要な家族への保健師の援助の実績 (共著、平成25年11月、日本地域看護学会誌、16巻、2号、pp.55-62)

<研究大会発表> 1. 官学民の連携による地域に根ざした健康教育演習の実績と学習効果—行政職員のインタビュー分析から— (共同、平成25年10月、第17回看護総合科学学会学術集会)

<論文査読・学会抄録査読> 1. 日本災害看護学会 (6件、日本災害看護学会)

<学会役員就任状況> 北海道公衆衛生学会 (北海道公衆衛生学会の評議員)

<学術集会運営> 日本災害看護学会

<所属学会・研究会> 日本公衆衛生学会 / 北海道公衆衛生学会 / 北海道公衆衛生セミナー / 日本地域看護学会 / 日本看護科学学会 / 日本公衆衛生看護学会 / 看護総合科学学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動> 老人クラブリーダー研修会「健康な地域づくりに高齢者の力を！」 (平成25年11月15日、全国老人クラブ連合会)

菅原 美樹

<著書> 1. 知って安心急変対応 (共著、平成25年5月、照林社、ISBN 978-4-7965-2292-2、pp.2-29) / 2. 看護のためのクリティカルケア場面の問題解決ガイド (共著、平成25年10月、三輪書店、ISBN 978-4-89590-445-2、pp.66-81)

<その他の論文> 1. 救急領域における学生・新人の臨床実践能力を育てるための基礎教育と臨床の連携 (単著、平成26年3月、日本救急看護学会雑誌 へるす出版、16巻、1号、pp.43-45)

<学会発表> 1. 看護師の高度な臨床実践能力の構成要素の明確化 (共同、平成25年10月、日本救急看護学会) / 2. 救急看護師が外傷看護実践において重要視している看護に関する研究 (共同、平成25年10月、日本



救急看護学会) / 3. シミュレーション学習の効果に関する研究-フィジカルアセスメント能力を向上させるために- (共同、平成25年10月、日本救急看護学会) / 4. 救急初療における看護師の調整～熟練看護師の実践から専門看護師に期待される調整役割についての検討～ (共同、平成25年10月、日本救急看護学会) / 5. 救命救急センターで働く看護師へのせん妄の教育に関する研究 (共同、平成25年10月、日本救急看護学会) / 6. A大学看護学部のポートフォリオプロジェクト改善点学生へのグループインタビューから (共同、平成25年12月、日本看護科学学会) / 7. 看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査 (共同、平成25年12月、日本看護科学学会) / 8. 成人看護学演習における臨床とのユニフィケーション 中小規模病院教育担当者・学生・教員にとっての効果 (共同、平成25年12月、日本看護科学学会)

<論文査読・学会抄録査読> 1. 札幌市立大学研究論文集 (1件) / 2. 日本救急看護学会雑誌 (1件、日本救急看護学会) / 3. 日本クリティカルケア看護学会誌 (1件、日本クリティカルケア看護学会) / 4. 日本循環器看護学会誌 (1件、日本循環器看護学会) / 5. 日本クリティカルケア看護学会誌 第10巻2号 (3件、日本クリティカルケア看護学会) / 6. 日本災害看護学会誌 第15巻1号 (5件、日本災害看護学会) / 7. 日本救急看護学会雑誌 第15巻3号 (4件、日本救急看護学会)

<学会役員就任状況> 日本救急看護学会 (日本救急看護学会理事) / 日本クリティカルケア看護学会 (日本クリティカルケア看護学会理事) / 日本臨床救急医学会 (日本臨床救急医学会JTAS検討委員会委員) / 北のケア環境研究会 (北のケア環境研究会運営委員)

<学術集会運営> 日本災害看護学会第15回年次大会

<所属学会・研究会> 日本救急看護学会 / 理事 / 日本クリティカルケア看護学会 / 理事 / 日本循環器看護学会 / 日本臨床救急医学会 / 日本集中治療医学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護教育学学会 / 日本看護研究学会 / 日本災害看護学会 / 日本看護管理学会

<講演会・講習会活動> 北海道医療大学看護福祉学部FDセミナー 『看護OSCEの実際』 看護OSCEの実際 ～課題作成・評価・フィードバックのポイント～ (平成25年11月9日、北海道医療大学看護福祉学部)

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動> 呼吸セミナー (平成23年5月25日・26日、神戸百年記念病院尾崎塾主催) / トリアージナース育成研修会の運営支援 (平成25年6月1日・2日、日本救急看護学会) / 呼吸セミナーの運営支援 (神戸百年記念病院 尾崎塾)

村松 真澄

<学術論文> 1. 北海道の介護保険施設における口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査 (筆頭共著者、平成26年3月、北海道公衆衛生学雑誌、27巻、2号、pp.137-142) / 2. 老人福祉センター利用者における主観的幸福感と関連要因の検討 (共著、平成26年3月、北海道公衆衛生学雑誌、27巻、2号、pp.115-122) / 3. 全国の新生児集中治療室(NICU)における口腔ケアの実践状況 (共著、平成26年3月、札幌保健科学雑誌、3巻、pp.9-17)

<その他の論文> 1. ICU入室患者の口腔内乾燥状態と全身状態との関係 (共著、平成25年6月、北海道医療新聞社、ベストナース、24巻、6号、pp.68-71) / 2. 口腔ケアを意欲付けるナースの働き (単著、平成25年8月、ハートナーシング、26巻、8号、pp.108-109) / 3. まずは口腔ケア! 忙しくてもできる日常的口腔ケア (単著、平成25年9月、高齢者安心安全ケア実践と記録、11巻、1号、pp.1-34) / 4. 口腔内の状態を適切にアセスメントするためのOAGの活用: 症状別ケア実践OAGを活用し、適切なケアのつなげる口腔ケア編 (単著、平成26年1月、看護技術、メディカルフレンド社、60巻、1号、pp.9-11)

<学会発表> 1. 病態別口腔ケア基準を用いた口腔ケアシステム導入後の実態調査 (共同、平成25年6月、第10回日本口腔ケア学会) / 2. 細菌数測定装置「細菌カウンタ」のモニタリング調査 (共同、平成25年6月、第10回日本口腔ケア学会) / 3. 口腔ケアプロトコル導入後のICUの患者の口腔環境評価と口腔ケア回数の実態調査 (共同、平成25年6月、第10回日本口腔ケア学会) / 4. 全国の介護保険施設において実践されている口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査 (共同、平成25年6月、日本老年歯科医学会第24回学術集会第28回日本老年学会合同セッション発表) / 5. 看護学生が持つ高齢者観の形成要因家族生活背景との関連について (共同、平成25年6月、日本老年看護学会第18回学術集会) / 6. 健康高齢者を対象とした老年看護学実習の学生の学び-実習レポートの内容を示すキーワードの分析のまとめ- (共同、平成25年6月、日本



看護学教育学会第23回学術集会) / 7.S大学老年看護学臨地実習を履修した学生による実習評価-2期生と3期生、4期生の比較(共同、平成25年8月、日本看護学教育学会第23回学術集会) / 8.データベースを活用した看護実践能力の自己評価力育成への取り組み報告1(共同、平成25年8月、第17回日本看護管理学会) / 9.データベースを活用した看護実践能力の自己評価力育成への取り組み報告2(共同、平成25年8月、第17回日本看護管理学会) / 10.上部内視鏡検査における映像視聴による効果-2群を比較して(共同、平成25年9月、第44回日本看護学会看護総合) / 11.大学教員による看護研究支援の成果-A病院看護師への調査結果から(共同、平成25年9月、第44回日本看護学会看護管理) / 12.口腔ケアプロトコール導入後のICUの患者の口腔内水分値と口腔ケア回数の変化(共同、平成25年9月、第19回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会) / 13.古着とライフレビューを用いた「思い出ファッションショー」による世代間交流(共同、平成25年10月、日本世代間交流学会 第4回全国大会) / 14.積雪寒冷地で生活する地域高齢者の主観的幸福感を規定する要因の検討(共同、平成25年10月、第8回日本ルーラルナースング学会) / 15.A survey of oral care nursing practices at nursing homes in Japan(共同、平成25年10月、A survey of oral care nursing practices at nursing homes in Japan) / 16.日本の介護保険施設における口腔ケアに関する看護管理の実態調査-3施設間の比較(共同、平成25年10月、第72回日本公衆衛生学会総会) / 17.地域高齢者を対象とした訪問型介入による個人回想法(Life Review)の効果(共同、平成25年10月、第72回日本公衆衛生学会総会) / 18.口腔ケアに対する看護師の意識の変化の比較~エイラズ口腔ケアアセスメント導入後の意識~第2報(共同、平成25年10月、第44回日本看護学会 成人看護I) / 19.冬季の地域在住高齢者への個人回想法の精神的評価(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会) / 20.A大学看護学部卒業生における社会人基礎力、看護者の基本姿勢、職場貢献度、及び就業満足度の関係(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会) / 21.後期高齢者の閉じこもり防止に向けた個人回想法の試み(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会)

<研究大会発表>1.口腔アセスメントと口腔ケアプロトコール~介護保険施設の口腔ケアの今後の課題(平成25年8月、第5回日本口腔ケア協会学術大会) / 2.「病院における口腔ケア」ワークショップ口腔ケア難症例にどう立ち向かうかのパネリスト看護師の立場から(平成26年1月、第6回日本口腔ケア協会学術大会) / 3.“Oral Care for Cancer Patients” 「がん患者の口腔ケア~Oral Assessment Guide を活用した実践力の向上を目指して~」(平成26年3月、第3回ハワイ国際交流セミナー高知大学がんセンター主催)

<学会役員就任状況>日本口腔ケア学会(理事) / 日本摂食嚥下リハビリテーション学会(評議員)

<学術集会運営>第11回日本口腔ケア学会

<所属学会・研究会>日本看護科学学会会員 / 日本看護研究学会会員 / 日本歯科医学会会員 / 北海道歯学会会員 / 日本公衆衛生学会会員 / 日本口腔ケア学会理事 / 日本・摂食嚥下リハビリテーション学会評議員 / 日本老年看護学会会員 / 日本がん看護学会会員 / 日本口腔科学学会会員 / 北海道口腔ケア研究会会員 / 日本看護管理学会会員 / 日本医療・病院管理学会 / 日本医療マネジメント学会 / 北海道プライマリーケア研究会会員

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>北海道における口腔ケア研究会の企画運営 第12回北海道口腔ケアセミナー(平成25年5月18日、北海道口腔ケア研究会) / お笑いヨガ研修会をQOL研究会会員福岡篤彦先生を招いて企画 「お笑いヨガで健康」(平成25年7月27日、プラットフォームと共同企画) / 口腔ケア手技研修会 細菌カウンターを使った口腔ケア手技研修会(平成25年8月21日・27日、愛全病院) / 「口腔ケアマネジメント-人材育成・実務・歯科との連携-」の研修会プログラム(in札幌、旭川) 全国の介護保険施設において実践されている口腔ケアに関する 看護管理的取り組みの実態調査(平成25年8月26日、札幌市立大学看護学部村松真澄) / 口腔ケア研修会 口腔ケアの必要性(平成25年8月29日、9月17日、東苗穂病院) / 国際セミナーを企画全国5か所で開催 日本口腔看護研究会第1回国際セミナー-in札幌(平成25年9月4日、日本口腔看護研究会) / 食べる支援のネットワークつくりと研修会企画 第1回のみこみ安心ネット札幌セミナー(平成25年10月19日、のみこみ安心ネット札幌) / 医療職向けセミナー講師 口腔ケア最前線-看護師ができる簡単な口腔アセスメントとお口のお手入れ(平成25年11月2日、テルモ株式会社名古屋) / 全国の介護保険施設において実践されている口腔ケアに関する 看護管理的取り組みの実態調査(平成25年11月17日、札幌市立大学看護学部村松真澄) / 口腔ケア等に関する勉強会 急性期病院での口腔ケア(平成26年3月10日、旭川医科大学病院) / 第3回ハワイ国際交流セミナー “Oral Care for Cancer Patients”



「がん患者の口腔ケア～Oral Assessment Guide を活用した実践力の向上を目指して～」(平成26年3月15日、高知大学がんセンター主催)／重度心身障碍児の口腔ケア(平成26年3月18日、北海道済生会西小樽病院)／2014 Multidisciplinary Grand Rounds 1st International Oral Health Care Consortium “Oral Care for Cancer Patients”(平成26年3月28日、Barrow Neurological Institute)／口腔ケア活動の普及と研究会企画(1年間、上川中部地域歯科保健推進協議会・旭川口腔ケア普及会)

守村 洋

<学会発表>1.精神看護学における段階的シミュレーション教育 -態度への影響(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会)／2.精神看護学における段階的シミュレーション教育 -イメージへの影響(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会)／3.新人看護師のストレス軽減を目的とした感情表現ツールの制作(共同、平成25年6月、日本デザイン学会第60回春季研究発表会)

<学会シンポジウム>1.PEECコースと精神科救急(平成25年7月、第16回日本臨床救急医学会総会・学術集会)／2.思春期・青年期の危機～自殺に傾く心理の理解とその支援～(平成25年9月、第56回日本病院・地域精神医学会)／3.可視化する精神看護技術(平成25年9月、第56回日本病院・地域精神医学会)

<論文査読・学会抄録査読>1.第56回日本病院・地域精神医学会総会(5件、日本病院・地域精神医学会)／2.SCU JOURNAL OF DESIGN & NURSING 2014(1件、札幌市立大学)／3.日本精神保健看護学会第24回学術集会(3件、日本精神保健看護学会)

<学会役員就任状況>日本臨床救急医学会(自殺企図者のケアに関する検討委員会、委員)

<学術集会運営>第56回日本病院・地域精神医学会／第22回日本精神科救急医学会

<講演会・講習会活動>札幌市立大学模擬患者「桑の会」定例学習会「本学部で学修する看護技術について ～精神看護学領域の概要～」(平成25年8月1日、札幌市立大学看護学部教務委員会)／第380回精神療養講座「大切な人の悩みに気づいてください ～うつを抱える人への関わり方～」(平成25年8月17日、札幌市精神障がい家族会連合会)／平成25年度自殺予防講演会「こころの健康を考える ～気づく・つながる・見守る～」(平成26年2月27日、せたな保健所)

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>平成25年度千歳地域自殺予防対策連絡会議における講演会講師 救急現場における自殺未遂者支援について(平成25年8月8日、千歳保健所)／医療情報技師検定試験(平成25年8月25日、日本医療情報学会)／平成25年度八雲保健所自殺対策連絡会議の講師及び助言者 自殺未遂者の現状と対応の実際について(平成25年9月9日、北海道渡島総合振興局)／平成25年度こころのケア講座ゲートキーパー研修会講師 相談の受け止め方(平成25年11月13日、千歳市)／平成25年度渡島保健所管内自殺予防対策地域連絡会議 自殺未遂者の正しい理解と支援のあり方(平成25年12月5日、渡島保健所)／市立千歳市民病院講演会 自殺未遂患者への救急場面での対応(平成26年1月17日、市立千歳市民病院)／平成25年度「自殺予防講演会」「自殺予防人材育成研修」メンタルヘルスのすすめ ～うつ病の理解と対応について～(平成26年2月27日、せたな保健所)／相談対応のポイント ～マイクロカウンセリングを用いて～(平成26年2月28日、せたな保健所)／講演会「可視化する精神看護」(平成26年3月10日、日本赤十字秋田看護大学)

山田 典子

<学術論文>1.Screening of the difficulties of physical movement in the daily lives of the elderly, who are prone to have injuries -questionnaire survey of the experiences of falling in the age group of 65 and over-(筆頭共著者、平成25年10月、Internacional de Comunidades Seguras、21巻、1号、pp.113)／2.Nurse's support to the victims from the Domestic Violence with consideration of the sense of incongruity experienced during the supporting process. (単著、平成25年10月、Journal of Japan Academy of Human Care Science(ISSN1882-6962)、6巻、2号、pp.89-102)／3.セーフコミュニティにおける市民参画型外傷予防活動 ～グループインタビューから導かれた施策化の課題～(筆頭共著者、平成25年10月、日本ヒューマンケア科学会誌、6巻、2号、pp.77-87)／4.高齢者における日常生活動作の「おっくう感」の認識に基づく外傷の高危険者の判別-地域を基盤とした外傷に関する世帯調査のデータから-(筆頭共著者、平成26年3月、日本セーフティプロモーション学会誌、6巻、1号、pp.29-37)／5.セーフティプロモーション



の担い手である市民ボランティアの変化(筆頭共著者、平成26年3月、日本セーフティプロモーション学会誌、6巻、1号、pp.21-28) / 6. フォレンジック看護教育の活用の課題(筆頭共著者、平成26年3月、日本ヒューマンケア学会誌、7巻、1号、pp.54-55) / 7. 学習者の感じるストレスは学習満足度を阻害するか(共著、平成26年3月、日本ヒューマンケア学会誌、7巻、1号、pp.32-33) / 8. 東日本大震災後の情報の入手に関する満足度とコミュニティにおける関わりの強さとの関連について(共著、平成26年3月、日本ヒューマンケア学会誌、7巻、1号、pp.62-63)

<実務関係書> 1. SANE性暴力被害者支援看護職養成講座テキスト 第2版(共著、平成25年11月、特定非営利活動法人 女性の安全と健康のための支援教育センター、pp.271-272) / 2. グループホームという生きるかたち -ともに語り、暮らしあう試み- (共著、平成26年2月、発行NPO法人SAN-net青森、pp.59-95)

<調査研究報告書> 1. 精神障害者の多様なライフスタイルを支援するピア活動・共同居住の研究報告書(共著、平成26年1月、SAN-net青森) / 2. 北海道 保健の授業に関する調査、小学校6年生・中学校3年生、実施報告書(共著、平成26年3月、公益財団法人 札幌がんセミナー)

<実践報告書> 北海道・東北ブロック共通取組、産官学連携による地域・社会の未来を拓く人材の育成、平成25年度活動資料看護学部キャリアデータベース班報告書(共著、平成26年3月、pp.59-63)

<学会発表> 1. データベースを活用した看護実践能力の自己評価力育成への取り組み 報告1(共同、平成25年8月、第17回日本看護管理学会学術集会) / 2. データベースを活用した看護実践能力の自己評価力育成への取り組み 報告2(共同、平成25年8月、第17回日本看護管理学会学術集会) / 3. 性暴力被害者への看護の現状と課題 ~北海道内の産婦人科外来に焦点をあてて~(共同、平成25年9月、日本看護技術学会第12回学術集会) / 4. Screening of the difficulties of physical movement in the daily lives of the elderly, who are prone to have injuries. (共同、平成25年10月、XXI Conferencia Internacional de Comunidades Seguras) / 5. 官学民の連携による地域に根ざした健康教育演習の実際と学習効果-行政事務職員のインタビュー分析から-(共同、平成25年10月、看護総合科学研究会第17回学術集会) / 6. A大学看護学部卒業生における社会人基礎力、看護者の基本姿勢、職場貢献度、及び就業満足度の関係(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 7. 学習者の感じるストレスは学習満足度を阻害するか(共同、平成25年12月、第6回日本ヒューマンケア科学学会学術集会) / 8. フォレンジック看護教育の活用の課題(共同、平成25年12月、第6回日本ヒューマンケア科学学会学術集会) / 9. 東日本大震災後の情報の入手に関する満足度とコミュニティにおける関わりの強さとの関連について(共同、平成25年12月、第6回日本ヒューマンケア科学学会学術集会) / 10. 発達支援を必要とする幼児をもつ母親支援における前向き子育てプログラムの有用性-プログラム参加者に対する質問紙調査から-(共同、平成26年1月、第2回日本公衆衛生看護学会学術集会) / 11. 看護学教員の地域看護学の必要性に関する認識(共同、平成26年1月、第2回日本公衆衛生看護学会学術集会) / 12. シミュレーション教育を用いたフォレンジック・ナース育成の課題(共同、平成26年1月、第2回日本公衆衛生看護学会学術集会)

<学会シンポジウム> 1. 災害時における保健師活動(共同、平成25年8月、日本災害看護学会第15回年次大会)

<研究大会発表> 1. Changes in Citizen Volunteer's Participation in Safe Community Activities as an Important Part of Social Capital(単独、平成25年5月)

<論文査読・学会抄録査読> 1. 日本災害看護学会第15回年次大会抄録集(6件、日本災害看護学会第15回年次大会)

<学会役員就任状況> 日本災害看護学会編集委員(日本災害看護学会) / 日本フォレンジック看護学会編集委員会委員長(日本フォレンジック看護学会) / 日本ヒューマンケア科学学会評議員(日本ヒューマンケア科学学会) / 日本市民安全学会評議員(日本市民安全学会)

<学術集会運営> 日本災害看護学会第15回年次大会、実行委員長 / 日本フォレンジック看護学会設立準備事務局 / 日本ヒューマンケア科学学会第6回学術合同集会モデレーター / 日本女性会議2014札幌の分科会シンポジウムの企画調整

<所属学会・研究会> 日本看護科学学会 / 日本公衆衛生看護学会 / 日本フォレンジック看護学会 / 日本公衆衛生学会 / 日本健康教育学会 / 日本母性衛生学会 / お茶の水医学会 / 日本看護技術学会 / 日本ヒューマンケア科学学会 / 日本看護管理学会 / 子ども虐待防止学会 / 嗜癖行動学会 / 日本セーフティプロモーション学会 / 日本災害看護学会



<講演会・講習会活動>セーフコミュニティとは何か?～メリットとデメリット、あなたは思う?～ 私たちのセーフコミュニティ(平成25年7月9日～11月19日 全6回開催)
<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>SANE研修講師 地域におけるSANE活動(平成25年7月15日) / SARTの取り組み例:性暴力被害に遭った中学生に対する関係機関の話し合い(平成25年7月15日)

太田 晴美

<学会発表>1.災害看護に取り組む看護師連携-アクションリサーチによる教育企画・実践を通して-(単独、平成25年6月、日本医療マネジメント学会) / 2.就業先の指導者から見たA大学卒業生の特徴 -学社連携就業力育成プログラム意見交換会から-(共同、平成25年8月、日本看護学教育学会) / 3.臨床現場の教育担当者が捉える新人教育の課題-学社連携就業力育成プログラム意見交換会から-(共同、平成25年8月、日本看護学教育学会) / 4.登別・室蘭地域暴風雪災害時に停電被害を受けなかった病院の救急外来対応(共同、平成25年8月、日本災害看護学会) / 5.特別豪雪地域に居住する看護学生の豪雪に対する意識と備え(共同、平成25年8月、日本災害看護学会) / 6.災害医療基礎教育セミナー(日本集団災害医学会セミナー)プログラム改訂(共同、平成25年8月、日本災害看護学会) / 7.病院で災害看護基礎教育を行う教育者の創意工夫とやりがい(共同、平成25年8月、日本災害看護学会) / 8.災害時における病院間相互支援協定の取り組み-道内自治体病院4病院支援看護師派遣体制の構築を目指して-(共同、平成25年8月、日本災害看護学会) / 9.北海道内4自治体病院における”相互支援看護師”派遣の現状と課題-災害時支援の体制整備を構築して-(共同、平成25年10月、全国自治体病院学会)

<論文査読・学会抄録査読>1.日本災害看護学会学会誌(3件、日本災害看護学会) / 2.日本災害看護学会抄録(10件、日本災害看護学会)

<学会役員就任状況>日本災害看護学会(編集委員会、調査調整部会ネットワーク活動委員会) / 日本臨床救急医学会(地域救急医療体制検討委員会)

<学術集会運営>第15回日本災害看護学会年次大会 / 第44回日本労務学会年次大会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>講義・演習 災害時に看護力を発揮する～日常から備える災害看護(平成25年7月25日・26日、北海道看護協会苫小牧支部) / 講義・演習 「寒冷地の災害看護」-極寒の2月に停電!あなたならどう乗り切りますか-(平成25年7月27日、北海道看護協会札幌第一支部) / 講義・演習 災害拠点病院・自治体病院職員として、災害への「備える」ための基盤づくり(平成25年10月17日・18日、名寄市立総合病院看護部) / 講義・演習 災害看護について(平成25年10月17日・18日、北海道自治体病院協議会小規模病院等看護技術強化研修事業、北海道自治体病院協議会小規模病院等看護技術強化研修事業) / 講義・演習 平成25年度良質な医師を育てる研修(救急初療)(平成25年12月6日・7日、独立行政法人国立病院機構) / 講義・演習 課長補佐研修人財育成(平成26年1月24日、釧路市立病院看護部) / 講義 多職種のトップマネージャー研修「医療の質をあげるためのマネジメント」(平成26年1月24日、釧路市立病院) / 基礎教育終了時の学生の現状と教育方法(平成26年3月11日、札幌厚生病院看護部) / グループワーク開催 道内自治体病院4病院支援看護師派遣体制の構築にむけて(平成26年5月10日、自治体4病院看護部) / 講演 看護管理者の災害対策(平成26年6月29日、認定看護管理者会東北・北海道ブロック) / 研究指導 認定看護師研究指導(1年間、砂川市立病院看護部) / 研究指導 透析室看護研究指導(1年間、札幌徳洲会病院看護部) / 外部委員 防災対策委員(1年間、勤医協中央病院)

<顕著な成果>Emergo train systemのEducatorとして認定

神島 滋子

<著書>1.ナーシング・プロフェッション・シリーズ高次脳機能障害を持つ人へのナーシングアプローチ(筆頭共著者、平成25年6月、医歯薬出版、ISBN 9784263237892、pp.25-57およびpp.116-139)

<その他の論文>1.疾患と看護がわかる看護過程ナーシングプロセス 下垂体腫瘍(単著、平成25年8月、クリニカルスタディ(メヂカルフレンド社)、34巻、9号、pp.747-761) / 2.【なぜその選択?どういう効果?治療過程に沿ったクスリの話】 ケース別 薬剤の選択と効果 頭部血管障害(共著、平



成25年10月、重傷集中ケア（日総研）、12巻、4号、pp.47-54）／3.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援 札幌市立大学看護学部「往還型研修」とは（共著、平成26年1月、看護管理（医学書院）、24巻、1号、pp.61-69）／4.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援・卒後2年目までのシャトル研修（共著、平成26年2月、看護管理（医学書院）、24巻、2号、pp.159-165）／5.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援・札幌市立大学看護学部による卒業前スキルアップトレーニング（共著、平成26年3月、看護管理（医学書院）、24巻、3号、pp.260-269）

<学会発表>1.卒業大学主催の往還型研修 卒後1、2年目合同研修の評価と傾向（共同、平成25年7月、日本看護学教育学学会）／2.卒業大学主催の往還型研修の取り組みと評価 卒後3年目研修（共同、平成25年7月、日本看護学教育学学会）／3.卒業大学主催による往還型研修の評価入職後4ヶ月時研修を2年間開催して（共同、平成25年7月、日本看護学教育学学会）／4.看護学生が認識したりハビリテーション看護の様相（共同、平成25年7月、日本看護学教育学学会）／5.成人看護学演習における臨床とのユニフィケーション 中小規模病院教育担当者・学生・教員にとっての効果（共同、平成25年12月、日本看護科学学会学術集会）／6.看護系大学における卒業前スキルアップトレーニングの実践 過去4年間の参加状況と影響要因（共同、平成25年12月、日本看護科学学会学術集会）／7.卒業生インストラクターを活用した卒業前スキルアップトレーニングの参加状況と評価（共同、平成25年12月、日本看護科学学会学術集会）／8.卒業前スキルアップトレーニングに参加した卒業生インストラクターの実態と評価（共同、平成25年12月、日本看護科学学会学術集会）

<学会シンポジウム>1.workshop3 Paradigm shift in care: Nursing for patients with consciousness disturbance（共同、平成25年9月、WFNN）

<論文査読・学会抄録査読>1.日本災害看護学会（5件、日本災害看護学会第15回年次大会）

<学会役員就任状況>日本脳神経看護研究学会（評議員）

<学術集会運営>日本災害看護学会第15回年次大会

<所属学会・研究会>日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本脳神経看護研究学会／日本高次脳機能障害学会／日本看護学教育学学会／日本慢性看護学会／日本クリティカル看護学会／国際リハビリテーション看護研究会／日本ニューロサイエンス看護学会／American Association of Neuroscience Nurses／日本看護管理学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>脳神経領域の看護職員のための研修会企画・運営 北海道地方部会研究発表会・講演会・総会（平成25年4月25日ほか、日本脳神経看護研究学会）／看護記録に関する研修会講師・回復期リハビリテーション病棟指導 「電子カルテ導入に向けた看護記録」（平成25年6月11日・18日ほか、北海道済生会小樽病院看護部）／看護研究に関する講義・指導（平成25年9月17日・12月10日・平成26年1月10日ほか、北海道中央労災病院せき損センター看護部）／依頼にて中堅看護師のための研修講師（OSCE課題の作成）「中堅看護師ステップアップ研修・OSCE体験コース」（平成25年8月～平成26年2月、手稲溪仁会病院看護部）

櫻井 繭子

<実務関係書>1.ワークデザイン(翻訳)（共著、平成25年5月、労働科学研究所）

<学会発表>1.データベースを活用した看護実践能力の自己評価力育成への取り組み報告1（共同、平成25年8月、第17回日本看護管理学会学術集会）／2.データベースを活用した看護実践能力の自己評価力育成への取り組み報告2（共同、平成25年8月、第17回日本看護管理学会学術集会）／3.看護師の月経随伴症状と生活習慣の関連（共同、平成25年9月、第44回日本看護学会-母性看護-学術集会）／4.上部内視鏡検査における映像視聴における効果（共同、平成25年9月、第44回日本看護学会-看護総合-学術集会）／5.A大学看護学部卒業生における社会人基礎力、看護者の基本姿勢、職場貢献度、及び就業満足度の関係（共同、平成25年12月、第32回日本看護科学学会学術集会）

<学会役員就任状況>日本産業衛生学会（看護部会幹事(研究担当)）／日本産業衛生学会北海道地方会（運営委員、看護部会幹事(研修担当)）／北海道公衆衛生学会（評議員）

<所属学会・研究会>日本看護科学学会／日本地域看護学会／日本産業衛生学会／日本公衆衛生学会／日本産業保健学会／日本精神保健学会／日本看護管理学会／北海道公衆衛生学会



<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>精神障がい者の社会復帰に関する講演会企画(共催) 24時間365日、精神障がい者のリカバリーは地域でおこる(平成25年7月14日、札幌なかまの杜クリニック)

田中 広美

<実務関係報告書>1.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援(平成26年3月、医学書院)

<学会発表>1.就業前スキルアップトレーニングの参加状況と評価(共同、平成25年8月、第23回日本看護学教育学会学術集会) / 2.可視化機能を導入した注射シミュレーション改良モデルの使用感に関する研究(第1報)(共同、平成25年9月、第12回日本看護技術学会学術集会) / 3.可視化機能を導入した注射シミュレーション改良モデルの使用感に関する研究(第2報)(共同、平成25年9月、第12回日本看護技術学会学術集会) / 4.圧力センサーを内蔵した注射の技術シミュレーターに関する研究(共同、平成25年10月、第1回看護理工科学会学術集会) / 5.卒業前スキルアップトレーニングに参加した卒業生インストラクターの実態と評価(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 6.卒業生インストラクターを活用した卒業前スキルアップトレーニングの参加状況と評価(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 7.看護系大学における卒業前スキルアップトレーニングの実践-過去4年間の評価(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 8.針穿刺シミュレータを用いた注射の技術の実施状況と課題 ~動画による採血場面の視覚的分析~(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 9.圧力センサー機能及び撮影機能を導入した注射技術シミュレーションモデルに関する研究(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 10.蛍光塗料を用いた薬液吸引時の注射器への手指接触部位の特定(共同、平成25年8月、第23回日本看護学教育学会学術集会) / 11.タイムプレッシャーによる注射技術時の危険性の認識(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 12.安全で適切な注射の技術の研究~薬液を吸引した後の針の取り扱い方法の検証~(共同、平成25年9月、第12回日本看護技術学会学術集会)

<論文査読・学会抄録査読>1.日本看護学会論文集(看護総合)(6件、日本看護学会)

<所属学会・研究会>日本看護科学学会/日本看護学教育学会/日本看護研究学会/日本看護技術学会/日本看護歴史学会/日本看護管理学会/日本看護理工科学会

原井 美佳

<学術論文>1.Risk factors for urinary incontinence in Japanese elderly women.(筆頭共著者、平成25年7月、LUTS(Lower Urinary Tract Symptom)、6巻、2号、pp.94-97) / 2.老人福祉センター利用者における主観的幸福感と関連要因の検討(筆頭共著者、平成26年3月、北海道公衆衛生学雑誌、27巻、2号、pp.115-122) / 3.北海道の介護保険施設における口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査(共著、平成26年3月、北海道公衆衛生学雑誌、27巻、2号、pp.137-142) / 4.中小規模病院に勤務する看護師長の職務上の困難についての検討(筆頭共著者、平成26年4月、第44回日本看護学会論文集 看護管理、pp.321-324)

<その他の論文>1.前期高齢者である女性の加齢に伴う尿失禁有病率の推移(共著、平成25年11月、日本老年泌尿器科学会、26巻、pp.112)

<受賞等>1.第26回日本老年泌尿器科学会 学会賞(平成25年5月、日本老年泌尿器科学会)

<学会発表>1.前期高齢者の女性の加齢に伴う尿失禁有病率の推移(共同、平成25年5月、第26回日本老年泌尿器科学会) / 2.看護学生が持つ高齢者観の形成要因(共同、平成25年6月、日本老年看護学会第18回学術集会) / 3.健康高齢者を対象とした老年看護学実習の学生の学び-実習レポートの内容を示すキーワードの分析のまとめ-(共同、平成25年6月、日本看護学教育学会第23回学術集会) / 4.S大学老年看護学臨地実習を履修した学生による実習評価-2期生と3期生、4期生の比較(共同、平成25年6月、日本看護学教育学会第23回学術集会) / 5.中小規模病院に勤務する看護師長の職務上の困難についての検討(共同、平成25年9月、第44回日本看護学会 看護管理) / 6.前期高齢者である女性の加齢に伴う尿失禁の状態の変化-ICIQ-SFスコアの推移(共同、平成25年10月、第72回日本公衆衛生学会総会) / 7.後期高齢者の閉じこもり防止に向けた個人回想法の試み(共同、平成25年12月、



第33回日本看護科学学会学術集会) / 8. 冬季の積雪寒冷地における後期高齢者への個人回想法の精神的評価 (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会)

<学会役員就任状況> 北海道公衆衛生学会 (北海道公衆衛生学会評議員)

<所属学会・研究会> 日本老年看護学会 / 日本看護管理学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護学教育学会 / 日本公衆衛生学会 / 北海道公衆衛生学会 / 日本産業カウンセラー協会 / 札幌市介護支援専門員連絡協議会 / 福祉住環境コーディネーター協会 / 愛知排泄ケア研究会 / 日本コンチネンス協会 / 日本老年泌尿器科学会 / 日本排尿機能学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動> 看護研究発表会における講評 (札幌中央病院) / 看護研究支援 (東苗穂病院)

藤井 瑞恵

<学術論文> 1. 北海道の介護保険施設における口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査 (共著、平成26年3月、北海道公衆衛生学会誌、27巻、2号、pp.137-142)

<学会発表> 1. 臨床現場の教育担当者が捉える新人教育の課題—学社連携就業力育成プログラム意見交換会から— (共同、平成25年8月、日本看護学教育学会) / 2. 就業先の指導者から見たA大学卒業生の特徴—学社連携就業力育成プログラム意見交換会から— (共同、平成25年8月、日本看護学教育学会) / 3. 看護師個人の成長をチームの成長へとつなぐ継続教育プログラム (共同、平成25年8月、日本看護管理学会) / 4. 成人看護学演習における臨床とのユニフィケーション—中小規模病院教育担当者・学生・教員にとっての効果 (共同、平成25年12月、日本看護科学学会)

<論文査読・学会抄録査読> 1. 日本糖尿病教育・看護学会誌 (4件)

<学会役員就任状況> 日本糖尿病教育・看護学会 (編集委員会専任査読者、委員)

<学術集会運営> 第15回日本災害看護学会年次大会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動> 院内研究の指導・助言 (札幌徳州会病院)

三上 智子

<学会発表> 1. 小児看護OSCE課題における看護実践能力達成率の検討 (共同、平成25年7月、日本小児看護学会第23回学術集会) / 2. データベースを活用した看護実践能力の自己評価力育成への取り組み報告2 (共同、平成25年8月、第17回日本看護管理学会学術集会) / 3. データベースを活用した看護実践能力の自己評価力育成への取り組み報告1 (共同、平成25年8月、第17回日本看護管理学会学術集会) / 4. 看護師と医療保育士の連携による模擬事例分析-グループ内でコミュニケーショントラブルをおこす小学生への対応- (共同、平成25年8月、日本育療学会第17回学術集会) / 5. 看護師と医療保育士の連携による模擬事例分析-ストレス表出、中・長期的自立目標の不明確な思春期女子への対応- (共同、平成25年8月、日本育療学会第17回学術集会) / 6. 看護師と医療保育士の連携による模擬事例分析-身体的苦痛と激しい感情表出をする学童前期の子どもへの対応- (共同、平成25年8月、日本育療学会第17回学術集会) / 7. 低学年児童における転倒予防マットレスを用いた運動プログラム導入後の基礎活動力 (共同、平成25年11月、第60回日本学校保健学会) / 8. 授業時間外の活動における小学校低学年児童の怪我の実態調査 (共同、平成25年11月、第60回日本学校保健学会) / 9. A大学看護学部卒業生における社会人基礎力、看護者の基本姿勢、職場貢献度、及び就業満足度の関係 (共同、第33回日本看護科学学会学術集会)

<所属学会・研究会> 日本看護科学学会 / 日本看護教育学会 / 日本看護研究学会 / 日本母性衛生学会 / 日本小児看護学会 / 北海道小児保健研究学会 / 日本学校保健学会 / 小児保健研究学会 / 在宅ケアを考える診療所・市民ネットワーク / 日本看護管理学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動> 看護研究支援 (勤医協中央病院)

山内 まゆみ

<学術論文> 1. 専修学校に在学する助産師学生の成人学習能力に関する1考察 (単著、平成25年6月、医学と生物学、157巻、6号、pp.891-898)



<実践報告書>1.初妊婦用テキスト「わが家に赤ちゃんがやってくる」(平成25年4月)

<学会発表>1.教育課程修了直前に実施した助産学客観的臨床能力試験の学修上の意義(共同、平成25年4月、日本助産学会) / 2.助産学生の職業準備性を高める教育手法に関する研究報告(単独、平成25年7月、第15回日本母性看護学会) / 3.助産師の卒後教育に関する調査報告(共同、平成25年8月、第39回日本看護研究学会) / 4.北海道・東北圏に勤務する助産師の卒後教育に関する調査報告第1報(共同、平成25年10月、第54回日本母性衛生学会) / 5.北海道・東北圏に勤務する助産師の卒後教育に関する調査報告第2報(共同、平成25年10月、第54回日本母性衛生学会) / 6.助産OSCEに参加した模擬患者の「感想」票が持つ意味の検討(共同、平成25年10月、第54回日本母性衛生学会) / 7.A大学看護学部のポートフォリオプロジェクト改善点 学生へのグループインタビューから(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会) / 8.看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会) / 9.実習開始前に実施した助産学客観的臨床能力試験の学修上の効果(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会) / 10.客観的臨床能力試験(OSCE)後に感じた助産学生の学びと改善点 自記式質問紙調査から(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会) / 11.助産学客観的臨床能力試験(OSCE)における教員評価と学生自己評価の相違(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会) / 12.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発(1) 取り組みの実際(共同、平成26年3月、第28回日本助産学会) / 13.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発(2) OSCEにおける第3者評価(共同、平成26年3月、第28回日本助産学会) / 14.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発(3) プログラム運営のためのシステム活用(共同、平成26年3月、第28回日本助産学会) / 15.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた助産技術教育の効果—学生へのインタビュー調査結果からの検証—(共同、平成26年3月、第28回日本助産学会)

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>乳房のケアに関する研修の講師を2回(各3時間程度)

札幌市の保健師研修 9時~12時30分、14時~17時30分(平成26年6月14日・8月1日、札幌市) / 勤医協札幌病院への研究指導(平成26年8月28日・12月13日・18日、勤医協)

山本 真由美

<論文>1.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援①(共著、平成26年1月、看護管理、24巻、1号、pp.61-69) / 2.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援②(共著、平成26年2月、看護管理、24巻、2号、pp.159-165) / 3.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援③(共著、平成26年3月、看護管理、24巻、3号、pp.260-269)

<学会発表>1.教育課程修了直前に実施した助産学客観的臨床能力試験の学修上の意義—学生インタビューからの考察—(共同、平成25年5月、第27回日本助産学会学術集会) / 2.就業前スキルアップトレーニングの参加状況と評価(共同、平成25年8月、第23回日本看護学教育学会学術集会) / 3.可視化機能を導入した注射シミュレーション改良モデルの使用感に関する研究(第1報)(共同、平成25年9月、第12回日本看護技術学会学術集会) / 4.可視化機能を導入した注射シミュレーション改良モデルの使用感に関する研究(第2報)(共同、平成25年9月、第12回日本看護技術学会学術集会) / 5.圧力センサーを内蔵した注射の技術シミュレーターに関する研究(共同、平成25年10月、第1回看護理工科学学会学術集会) / 6.助産学OSCEに参加した模擬患者の「感想」票が持つ意味の検討(共同、平成25年10月、第54回日本母性衛生学会学術集会) / 7.卒業前スキルアップトレーニングに参加した卒業生インストラクターの実態と評価(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 8.卒業生インストラクターを活用した卒業前スキルアップトレーニングの参加状況と評価(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 9.看護系大学における卒業前スキルアップトレーニングの実践—過去4年間の評価(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 10.針穿刺シミュレータを用いた注射の技術の実施状況と課題 ~動画による採血場面の視的分析~(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 11.圧力センサー及び撮影機能を導入した注射技術シミュレーターに関する研究(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会)



集会) / 12.客観的臨床能力試験 (OSCE) の受験による助産学専攻科生の学び - 質問紙調査結果から - (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 13.実習開始直前に実施した助産学客観的臨床能力試験の学修上の意義 (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 14.助産学客観的臨床能力試験(OSCE) における教員評価と学生自己評価の相違 (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 15.助産学専攻科における客観的能力試験を用いた助産技術教育の効果-学生へのインタビュー調査結果からの検証- (共同、平成26年3月、第28回日本助産学会学術集会) / 16.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発 (1) -取組みの実際- (共同、平成26年3月、第28回日本助産学会学術集会) / 17.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発 (2) -OSCEに関する第三者評価- (共同、平成26年3月、第28回日本助産学会学術集会) / 18.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発 (3) -プログラム運営のためのシステム活用- (共同、平成26年3月、第28回日本助産学会学術集会)

<学術集会運営>平成25年度北海道看護協会研究発表会 / 日本災害看護学会学術集会 / 日本人口学会
<所属学会・研究会>日本助産学会 / 日本看護科学学会 / 日本母性衛生学会 / 北海道母性衛生学会 / 日本看護管理学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護技術学会 / 看護理工学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>平成25年度北海道看護協会教育委員 / 看護研究 (研究計画書、統計処理、質的分析) 講義 (平成25年5月14日、北海道がんセンター看護部) / 看護研究 (講義および研究指導) / 看護教員・卒後教育担当者のための研修会運営 (平成25年7月26日~30日、北海道看護協会) / 看護研究指導 (不定期) (平成25年10月~平成26年1月、北海道がんセンター看護部) / 看護研究発表会講評 (平成26年2月28日、北海道がんセンター看護部) / 災害看護研修会運営 (平成26年3月8日・9日、北海道看護協会) / 看護教員・看護教育担当者のキャリアを充実させる研修会企画立案 (平成26年度、北海道看護協会) / 看護教員・看護教育担当者のキャリアを充実させる研修会 (公開講座) 企画立案 (平成26年度、北海道看護協会)

渡邊 由加利

<調査研究報告書>1.看護教育における模擬患者養成プログラムの検証と模擬患者を支援するシステム構築 (平成25年7月、日本学術振興会)

<学会発表>1.「Objective Structured Clinical Examination in Midwifery Education (2): Preparation for Delivery」 (共同、平成25年10月、Scientific Committee of 9th INC & 3rd WANS) / 2.「Objective Structured Clinical Examination in Midwifery Education (1) Observation of Newborns」 (共同、平成25年10月、Scientific Committee of 9th INC & 3rd WANS) / 3.「助産学客観的臨床試験 (OSCE) における教員評価と学生自己評価の相違」 (共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 4.「実習開始直前に実施した助産学客観的能力試験の学修上の効果」 (共同、平成25年12月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 5.「客観的臨床能力試験 (OSCE) 後に感じた助産学生の学びと改善点-自作質問紙調査から-」 (共同、平成25年12月、第35回日本看護科学学会学術集会) / 6.「助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発 (1) -取組みの実際-」 (共同、平成26年3月、第28回日本助産学会学術集会) / 7.「助産学専攻科における客観的能力試験を用いた助産技術教育の効果-学生へのインタビュー調査結果からの検証-」 (共同、平成26年3月、第29回日本助産学会学術集会) / 8.「助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発 (2) -OSCEに関する第三者評価-」 (共同、平成26年3月、第30回日本助産学会学術集会) / 9.「助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発 (3) -プログラム運営のためのシステム活用-」 (共同、平成26年3月、第31回日本助産学会学術集会)

<学術集会運営>日本人口学会

<所属学会・研究会>日本看護科学学会 / 日本助産学会 / 日本看護教育学会 / 日本人間工学会 / 看護人間工学部会 / 母性衛生学会 / 北海道母性衛生学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>社会貢献委員 (平成25年4月~平成26年3月、全国助産師教育協議会) / クレーム対応のワークショップ開催の助言 考えよう、心の通う接遇-お母様方の満



足度を高めるために」(平成26年3月、桶谷式乳房管理研鑽会) / 助産師を対象として妊娠・出産育児期にある夫婦への支援を考える。産前産後の夫婦間のコミュニケーションと父親学級にできること(平成26年3月2日、渡邊由加利)

工藤 京子

<実践報告書>1.特別記事 大学が主催する新人看護職員の『社会か』支援①札幌市立大学看護学部「往還型研修」とは(共著、平成26年1月、医学書院、24巻、1号、pp.61-69) / 2.特別記事 大学が主催する新人看護職員の『社会か』支援②卒業後2年目までのシャトル研修(共著、平成26年2月、医学書院、24巻、2号、pp.159-165) / 3.特別記事 大学が主催する新人看護職員の『社会か』支援③札幌市立大学看護学部による卒業前スキルアップトレーニング(共著、平成26年3月、医学書院、平成26年3月、医学書院、24巻、3号、pp.260-269)

<学会発表>1.就業前スキルアップトレーニングの参加状況と評価(共同、平成25年8月、第23回日本看護学教育学会学術集会) / 2.看護系大学における卒業前スキルアップトレーニングの実践ー過去4年間の参加状況と影響要因(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 3.卒業前スキルアップトレーニングに参加した卒業生インストラクターの実態と評価(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 4.卒業生インストラクターを活用した卒業前スキルアップトレーニングの参加状況と評価(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 5.成人看護学演習における臨床とのユニフィケーション-中小規模病院教育担当者・学生・教員にとっての効果-(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会)

<論文査読・学会抄録査読>1.日本災害看護学会第15回年次大会講演抄録集(7件、日本災害看護学会)

<学術集会運営>日本災害看護学会第15回年次大会

<所属学会・研究会>日本看護学教育学会 / 日本看護科学学会 / 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 / 日本看護研究学会 / 日本看護研究学会 / 日本創傷治癒学会 / 日本看護技術学会 / 日本看護管理学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>看護研究計画書、看護研究成果発表での講評、学会発表に向けての支援 院内研究発表会(平成26年2月19日、札幌中央病院) / 看護研究の実施と論文作成、院内発表までの指導、発表時の講評 看護研究研修(平成25年4月~平成26年3月、札幌市病院局市立札幌病院)

多賀 昌江

<学術論文>1.死産児安置のための棺の開発研究ー助産師として、経験者としてのニーズから研究者としての製品デザインへー(単著、平成25年5月、日本デザイン学会誌、第20巻、3号、pp.56-63)

<その他の論文>1.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援①札幌市立大学看護学部「往還型研修とは」(共著、平成26年1月、医学書院、24巻、1号、pp.61-69) / 2.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援②卒業後2年目までのシャトル研修(共著、平成26年2月、医学書院、24巻、2号、pp.159-165) / 3.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援③札幌市立大学看護学部による卒業前スキルアップトレーニング(共著、平成26年3月、医学書院、24巻、3号、pp.260-269)

<実践報告書>1.産学連携による地域・社会の未来を拓く人材の育成平成25年度活動資料集(共著、平成26年3月、札幌市立大学、pp.31-33)

<学会発表>1.教育課程修了直前に実施した助産学客観的臨床能力試験の学修上の意義(共同、平成25年5月、第27回日本助産学会学術集会) / 2.製品利用目的の理解度抽出を目的としたオンラインアンケートの評価(共同、平成25年6月、日本デザイン学会第60回春季研究発表大会) / 3.トラベルヘルス業務に従事する看護職の役割と教育に関する実態調査(共同、平成25年7月、第17回日本渡航医学会学術集会) / 4.卒業大学主催による往還型研修の評価ー入職後4か月時研修を2年間開催してー(共同、平成25年8月、日本看護学教育学会第23回学術集会) / 5.卒業大学主催による往還型研修の評価ー入職後4ヶ月時研修を2年間開催してー(共同、平成25年8月、日本看護学教育学会第23回学術集会) / 6.卒業大学主催による往還型研修の取り組みと評価ー卒業2年目研修ー(共同、平成25年



8月、日本看護学教育学会第23回学術集会) / 7.助産学OSCEに参加した模擬患者の「感想」票が持つ意味の検討(共同、平成25年10月、第54回日本母性衛生学会学術集会) / 8.Objective Structured Clinical Examination in Midwifery Education(2):Preparation for Delivery(共同、平成25年10月、9th International Nursing Conference2013) / 9.実習開始直前に実施した助産学客観的臨床能力試験の学修上の効果(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 10.助産学客観的臨床能力試験(OSCE)における教員評価と学生自己評価の相違(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 11.客観的臨床能力試験(OSCE)後に感じた助産学生の学びと改善点-自作質問紙調査から-(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 12.看護系大学における卒業前スキルアップトレーニングの実践-過去4年間の参加状況と影響要因-(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 13.卒業生インストラクターを活用した卒業前スキルアップトレーニングの参加状況と評価(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 14.卒業前スキルアップトレーニングに参加した卒業生インストラクターの実態と評価(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 15.死産児安置の為の「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン第4報:病院での試用を通じた製品評価調査-(共同、平成26年2月、日本感性工学会感性フォーラム2014) / 16.死産児安置の為の「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン-第5報:悲しみを癒す要素の評価-(共同、平成26年2月、日本感性工学会感性フォーラム2014) / 17.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた助産技術教育の効果-学生へのインタビュー調査結果からの検証-(共同、平成26年3月、日本助産学会第4回(第28回)学術集会) / 18.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発(1)-取組みの実際-(共同、平成26年3月、日本助産学会第4回(第28回)学術集会) / 19.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発(2)-OSCEに関する第三者評価-(共同、平成26年3月、日本助産学会第4回(第28回)学術集会) / 20.助産学専攻科における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの開発(3)-プログラム運営のためのシステム活用-(共同、平成26年3月、日本助産学会第4回(第28回)学術集会)

<学会役員就任状況>日本渡航医学会(評議委員)

<学術集会運営>第18回(平成26年)日本渡航医学会学術集会看護部会運営委員

<所属学会・研究会>日本助産学会/日本助産師会/文化人類学会/北海道民族学会/日本渡航医学会/国際看護研究会/日本母性衛生学会/北海道母性衛生学会/日本人間工学会/日本感性工学会/日本看護科学学会/日本看護教育学会

<講演会・講習会活動>母子衛生研究会ワーキングマタニティスクール「夫婦で楽しく妊娠ライフ」合計3回 「夫婦で楽しく妊娠ライフ」(平成25年5月26日・11月8日・平成26年3月8日、母子衛生研究会)

<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>家庭教育学級全市合同学習会の運営企画に関わる助言、相談、講師紹介(平成25年7月17日、家庭教育学級全市合同学習会)

田 仲 里 江

<調査研究報告書>1.北海道 保健の授業に関する調査 小学校6年生・中学校3年生 実施報告書(平成26年3月、札幌市立大学、順天堂大学、公益財団法人札幌がんセミナー)

<学会発表>1.看護師の月経随伴症状と生活習慣の関連(共同、平成25年6月、第44回日本看護学会-母性看護-学術集会抄録集) / 2.日勤の時間外労働短縮に向けた取り組み~パートナーシップナーシングシステム(PNS)の受け持ちペア制を導入して~(共同、平成25年9月、第44回日本看護学会-看護総合-学術集会抄録集) / 3.看護学教員の地域看護学の必要性に関する認識(共同、平成26年1月、第2回日本公衆衛生看護学会学術集会) / 4.A大学看護学部のポートフォリオプロジェクト改善点 学生へのグループインタビューから(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会) / 5.看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査(共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会)

<研究大会発表>1.官学民の連携による地域に根ざした健康教育演習の実際と学習効果-行政事務職員インタビュー分析から(平成25年10月、看護総合科学研究会)



- <論文査読・学会抄録査読>1.日本災害看護学会第15回年次大会一般演題（6件、日本災害看護学会）
<学術集会運営>日本災害看護学会第15回年次大会／日本人口学会第65回大会
<所属学会・研究会>日本公衆衛生学会／日本公衆衛生看護学会／日本地域看護学会／日本看護科学学会／看護総合科学研究会／保健活動を考える自主的研究会
<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>手稲溪仁会病院の看護研究への研究指導（手稲溪仁会病院）

坂東 奈穂美

- <学会発表>1.可視化機能を導入した注射シミュレーション改良モデルの使用感に関する研究（第1報）（共同、平成25年9月、日本看護技術学会）／2.可視化機能を導入した注射シミュレーション改良モデルの使用感に関する研究（第2報）（共同、平成25年9月、日本看護技術学会）／3.圧力センサーを内蔵した注射技術シミュレーターに関する研究（共同、平成25年10月、看護理工学学会）／4.針穿刺シミュレータを用いた注射技術の実施状況と課題－動画による採血場面の視覚的分析－（共同、平成25年12月、日本看護科学学会）／5.圧力センサー及び撮影機能を導入した注射技術シミュレーターに関する研究（共同、平成25年12月、日本看護科学学会）
<論文査読・学会抄録査読>1.日本災害看護学会第15回年次大会（5件、日本災害看護学会）
<学術集会運営>日本災害看護学会第15回年次大会

檜山 明子

- <論文>1.「看護過程がうまくいく！」情報収集学生の視点／指導者の視点（共著、平成25年5月、学研メディカル ナーシングキャンパス、1巻、2号、pp.8-38）
<調査研究報告書>1.厚生労働科学研究費補助金 看護師の高度な臨床実践能力の評価方法の開発 平成25年度総括・分担研究報告書（共著、平成26年3月、pp.17-22）
<学会発表>1.胸腰椎圧迫骨折の早期退院を妨げる要因～当院における傾向を把握して～（共同、平成25年7月、第44回日本看護学会、老年看護）／2.蛍光塗料を用いた薬液吸引時の注射器への手指接触部位の特定（共同、平成25年8月、第23回日本看護学教育学会学術集会）／3.北海道地方の看護専門学校に所属する教員の教育ニーズ－部下、後輩のいる教員に焦点を当てて－（共同、平成25年8月、第23回日本看護学教育学会学術集会）／4.性暴力被害者に対する看護の現状と課題－北海道内の産婦人科病院外来に勤務する看護職者に焦点をあてて－（共同、平成25年9月、日本看護技術学会第12回学術集会）／5.安全で適切な注射の技術の研究～薬液を吸引した後の針の取り扱い方法の検証～（共同、平成25年9月、日本看護技術学会第12回学術集会）／6.外傷センターにおける複数回転倒予防対策～看護師への教育的介入と多職種カンファレンスの効果～（共同、平成25年10月、第44回日本看護学会、成人看護Ⅱ）／7.救急センターのJTASを用いた院内トリアージにおける判断のプロセス（共同、平成25年11月、第44回日本看護学会、成人看護Ⅰ）／8.A大学看護学部のポートフォリオプロジェクト改善点 学生へのグループインタビューから（共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会）／9.タイムプレッシャーによる注射技術時の危険性の認識～薬液吸引に焦点をあてて（共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会）／10.高度実践看護師の役割に関する研究－米国NP教育課程の役割と機能に焦点をあてて－（共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会）／11.高度実践看護師の養成教育に関する研究－米国NPの教育プログラムの現状に焦点をあてて－（共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会）／12.北海道地方の看護専門学校教員の学習ニーズの現状と教員特性との関係（共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会）／13.看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査（共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会）
<所属学会・研究会>日本看護研究学会／日本看護倫理学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／看護総合科学研究会／日本看護技術学会／日本看護管理学会／日本看護管理学会
<専門職者・企業・展覧会等への支援活動>研究支援（平成25年4月～平成26年3月、札幌徳洲会病院）／研修講師 移動・移乗の基礎看護技術～らくらく動作介助技術を用いて～（平成25年5月10日、北海道自治体病院協議会 小規模病院等看護技術強化事業）

**小田嶋 裕輝**

<学術論文>1.2型糖尿病患者のストレス対処力・心理的負担感・医療者の支援との関連性（筆頭共著者、平成25年9月、看護総合科学研究会誌）

<所属学会・研究会>看護科学研究学会／日本民族衛生学会／日本慢性看護学会／看護総合科学研究会

柏倉 大作

<実務関係報告書>1.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援①（平成26年1月、医学書院、Vol.24 No.1）／2.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援②（平成26年2月、医学書院、Vol.24 No.2）／3.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援③（平成26年3月、医学書院、Vol.24 No.3）

<実務関係書>1.水分・栄養の維持に欠かせない！アルブミン（平成25年7月、ナーシングキャンパス、Vol.1 No.4）

<学会発表>1.圧力センサーを内蔵した注射の技術シミュレーターに関する研究（共同、平成25年8月、第一回日本看護理工学会）／2.可視化機能を導入した注射シミュレーション改良モデルの使用感に関する研究（共同、平成25年8月、第12回日本看護技術学会）／3.可視化機能を導入した注射シミュレーション改良モデルの使用感に関する研究（第2報）（共同、平成25年8月、第12回日本看護技術学会）／4.看護系大学における卒業前スキルアップトレーニングの実践―過去4年間の参加状況と影響要因―（共同、平成25年11月、JANS33）／5.卒業生インストラクターを活用した卒業前スキルアップトレーニングの参加状況と評価（共同、平成25年11月、JANS33）／6.卒業前スキルアップトレーニングに参加した卒業生インストラクターの実態と評価（共同、平成25年11月、JANS33）／7.圧力センサー及び撮影機能を導入した注射技術シミュレーターに関する研究（共同、平成25年11月、JANS33）

<学術集会運営>第15回日本災害看護学会

御厩 美登里

<実務関係報告書>1.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援①（平成26年1月、医学書院、Vol.24 No.1）／2.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援②（平成26年2月、医学書院、Vol.24 No.2）／3.大学が主催する新人看護職員の「社会化」支援③（平成26年3月、医学書院、Vol.24 No.3）

<学会発表>1.訪問看護師の職務継続意向と同僚間コミュニケーションの関連（単独、平成25年8月、第16回日本地域看護学会）／2.北海道で働く訪問看護師の職務継続意向と職場環境の関連（単独、平成25年11月、北海道公衆衛生学会）／3.訪問看護師の職務継続意向に関連する要因～個人属性と働く喜びに焦点をあてて～（単独、平成26年3月、日本在宅ケア学会）

<学術集会運営>第15回日本災害看護学会

星 幸江

<学会発表>1.看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査（共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会）／2.精神看護学における段階的シミュレーション教育 イメージへの影響（共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会）／3.精神看護学における段階的シミュレーション教育 態度への影響（共同、平成25年12月、第33回日本看護科学学会学術集会）

<学術集会運営>日本災害看護学会学術集会

横川 亜希子

<所属学会・研究会>看護教育学学会／医療の質・安全学会

「札幌市立大学のシンボルマークについて」

札幌市立大学のシンボルマークは、
英国の著名なクリエイティブグループtomatoの
ジョン・ワーウィッカー氏によってデザインされました。
雪の結晶のイメージは、札幌の自然環境を特徴づけると共に、
大学での学習過程を図像的にあらわしたものです。(登録商標)



札幌市立大学

SAPPORO CITY UNIVERSITY

札幌市立大学年報 平成25年度 第8号

編 集 広報室

担 当 事 務 経営企画課

発 行 日 平成26年12月1日

発 行 札幌市立大学

〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森1丁目

TEL : 011-592-2300 FAX : 011-592-2369

URL <http://www.scu.ac.jp>